
**令和元年度開発援助調査研究業務
「効果的なODA広報実施のための調査研究業務」**

事業報告書（概要）

令和2年 3月25日
博報堂



(1) 目的

我が国における一般的なODAに対する関心等を分析するための意識調査、外務省によるODA広報の効果に対する定量的分析・評価を実施するとともに、ODA広報のための各種広報ツールの特性や広報トレンドの分析・調査を行い、効果的なODA広報の在り方について提案する。

(2) 背景

外務省において平成30年度に開催された「ODAに関する有識者懇談会」による提言において、「ODAに関する国民・市民の理解・認知度向上」の必要性が指摘されており、税金を原資とするODAの現状や意義について、国民に対する説明責任を果たし、ODAに対する理解や支持を広げることが求められている。

近年、スマートフォンやタブレット端末の急速な普及、ライフスタイルの変化等に伴い、メディア事情は大きな変化を遂げ、メディアツールは多様化し、また年齢・性別・地域といった利用者属性はツールごとに明確に分かれる傾向が強くなってきている。同時に、国民全体への説明責任という観点からは、ネットのみではリーチできないアナログ層にも目配りをする必要がある。

現在の広報環境に対応し、ODA広報を戦略的に実施するためには、多様なツールの効果とそのターゲットを把握し、各訴求ターゲットのライフスタイルや今日のメディアのトレンド等を理解し、その上で、最新のメディア環境の中でODA広報の効果を一層追求するための専門的な提言を得ることが必要である。

ODA意識調査

1. ODAの認識・理解度・イメージ等
2. ODA説明（コンセプト）呈示による関心領域
3. APPENDIX

1. ODAの認識・理解度・イメージ等



調査目的：

ODAに対する認知・イメージ等の基本的認識の現状と、関心のポイントを定量的に把握することで、より具体的・効果的な広報施策検討に向けた示唆を得る。

調査手法：

インターネット定量調査

調査期間：

2019年09月11日（水）～ 2019年09月13日（金）

調査対象者／調査エリア：

18～79歳男女個人／全国

サンプル設計：

全体で3000サンプルを人口構成比（性別×年代×8エリア）に準拠して割付

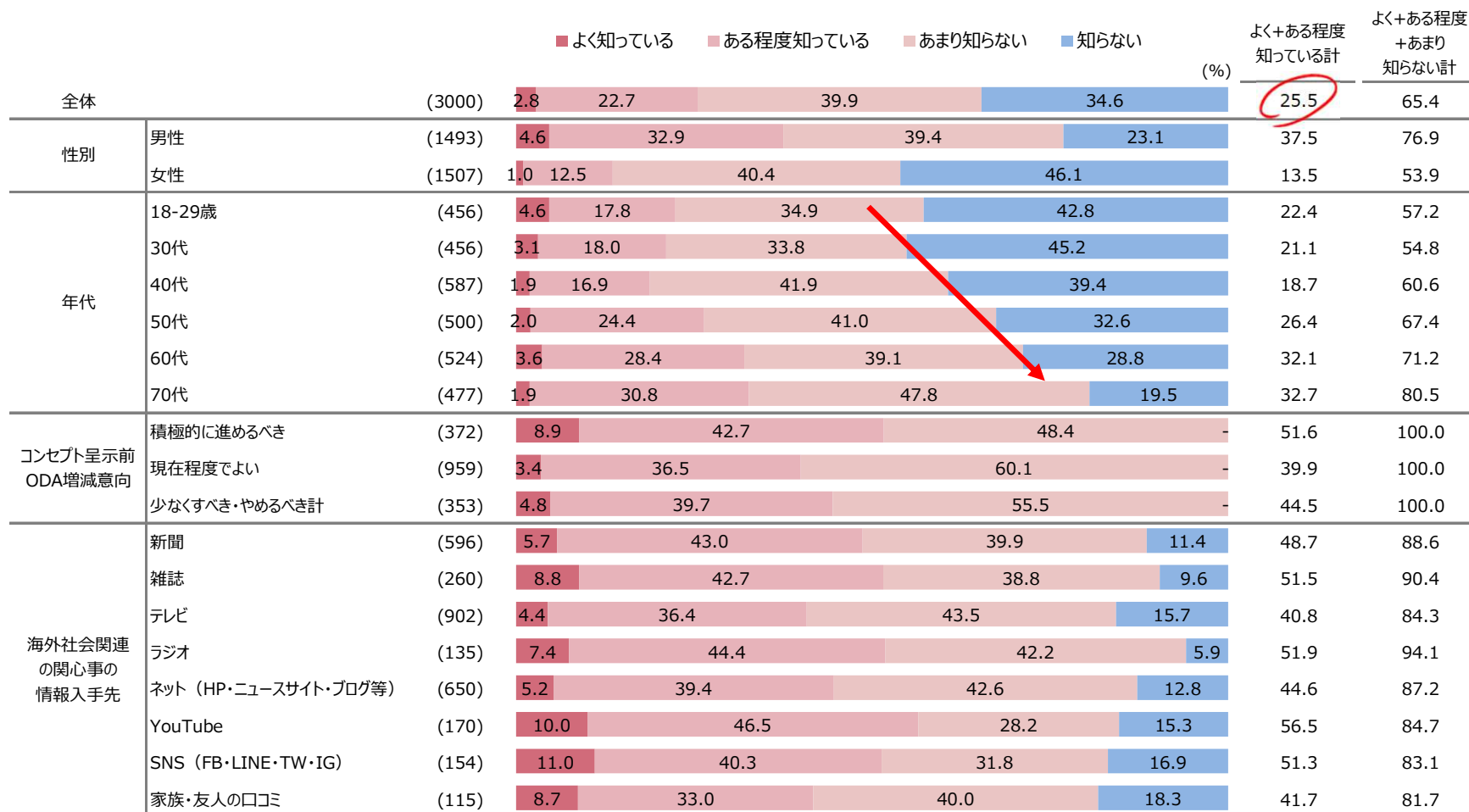
		北海道	東北	関東	中部	関西	中国	四国	九州	計
男性	18歳～29歳	9	15	84	43	38	13	6	25	233
	30代	9	15	86	42	36	13	6	26	233
	40代	12	19	111	55	48	16	8	30	299
	50代	10	18	91	46	40	13	7	27	252
	60代	12	21	81	47	39	16	9	32	257
	70代	9	15	72	42	37	14	7	23	219
女性	18歳～29歳	9	14	80	39	38	12	6	25	223
	30代	9	15	81	38	36	12	6	26	223
	40代	12	18	103	51	49	16	8	31	288
	50代	11	18	84	45	41	14	7	28	248
	60代	13	22	82	49	42	16	9	34	267
	70代	12	18	83	48	44	16	9	28	258
合計		127	208	1038	545	488	171	88	335	3000



1-2.ODAの認知・理解度

Q.あなたはODA（政府開発援助）についてどの程度、ご存じですか。(SA)

- ODAについて「知らない」が3割強、「あまり知らない」が4割となり、ODAの理解者（よく知っている+ある程度知っている）は、2割半ばにとどまる。
- 年代別では高年層ほど認知率が上がる傾向。

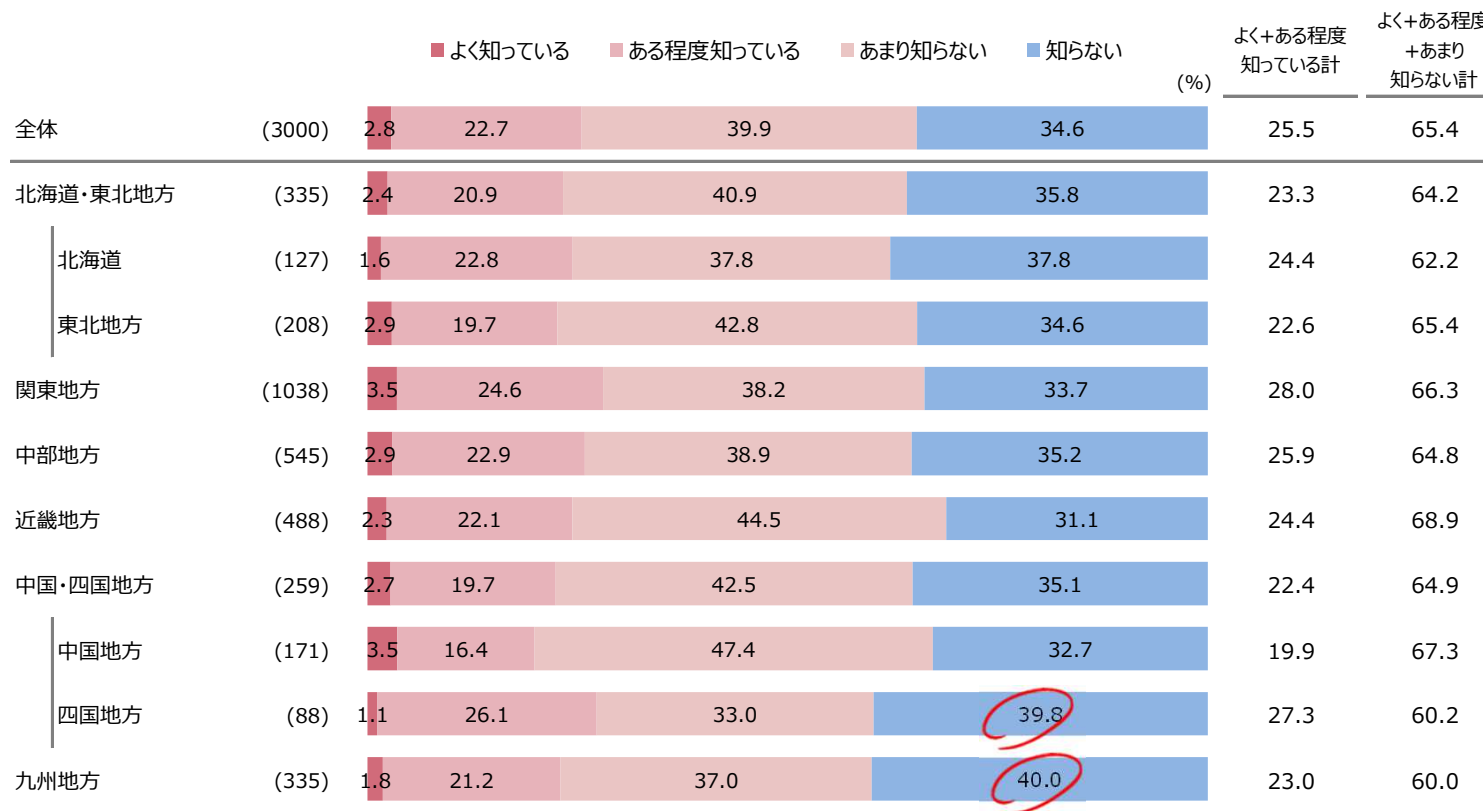




1-2.ODAの認知・理解度 (エリア別)

Q.あなたはODA（政府開発援助）についてどの程度、ご存じですか。(SA)

■ エリア別にみると、『四国地方』『九州地方』で「知らない」のスコアがやや高いものの、エリア間での大きな差はみられない。



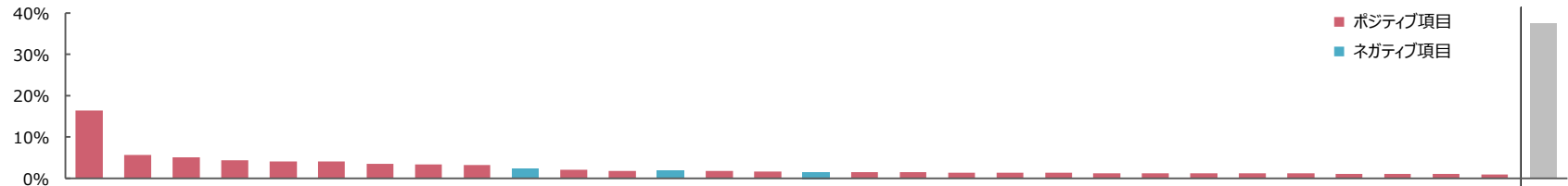


1-3.ODAのイメージ（純粹想起）（TOP30）（エリア別）

Q.あなたは、ODA（政府開発援助）と聞いて、何を思い浮かべますか。思いつく「イメージ・ことば」をどんなことでも結構ですので、ご自由にお答えください。（OA）

- エリア別では、『北海道・東北地方』で「発展（開発）途上国・貧しい国への支援・援助」がやや高い。
- 『中国・四国地方』では、「特になし／わからない」との回答が44.0%と、全体に比べてやや高く、ODAに対するイメージがない人が多くみられた。

※ TOP30のスコアを掲載
（「特になし／わからない」除く）



* ODA認知者ベース

	発展（開発）途上国・貧しい国への支援・援助	発展（開発）途上国・新興国	インフラ整備	技術支援・援助	資金／経済支援・援助	アフリカ（への支援・援助）	支援・援助	発展（開発）途上国への資金（経済）支援・援助	水資源（上下水道を整備する、井戸を掘る等）	（税金の）無駄遣い／ばらまき外交	海外／海外支援・援助	開発／開発支援・援助	利権／汚職／紐付き援助など不正がいろいろ／実態が不透明／	ボランティア／ボランティア活動	アジア／東南アジア（への支援・援助）	最近まで中国にODAを行っていた	無償	公的／国／政府	医師を派遣する、伝染病を予防する	JICA	学校をたてる	支援される国の経済発展	人道支援／難民支援	道路を整備する	農業／水産・漁業支援	中国（への支援・援助）	青年海外協力隊が活躍している	橋を架ける	鉄道をつくる等	交通インフラ支援関連	円借款／低金利融資	特になし／わからない
全体 (1961)	16.4	5.7	5.2	4.4	4.2	4.1	3.5	3.5	3.3	2.2	2.1	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1	1.0	37.3	
北海道・東北地方 (215)	22.3	4.2	3.7	5.6	3.7	3.3	4.7	3.3	4.2	3.3	2.8	1.4	0.5	0.9	0.9	1.4	1.4	2.8	0.5	1.4	0.9	2.3	0.9	0.5	1.4	1.4	0.5	1.4	2.3	1.9	34.0	
北海道 (79)	25.3	3.8	6.3	5.1	1.3	1.3	5.1	5.1	3.8	2.5	3.8	-	-	1.3	-	2.5	3.8	-	3.8	-	2.5	1.3	-	1.3	2.5	1.3	1.3	2.5	-	31.6		
東北地方 (136)	20.6	4.4	2.2	5.9	5.1	4.4	4.4	2.2	4.4	3.7	2.2	1.5	0.7	1.5	0.7	2.2	0.7	2.2	0.7	-	1.5	2.2	0.7	0.7	1.5	0.7	-	1.5	2.2	2.9	35.3	
関東地方 (688)	14.4	5.1	5.8	4.2	3.6	4.4	3.2	3.2	3.9	2.3	1.9	1.9	1.6	1.6	2.5	1.5	1.6	1.6	1.9	2.2	1.7	1.2	1.5	1.3	2.0	1.2	1.7	1.2	1.5	1.2	39.8	
中部地方 (353)	19.8	4.8	4.5	4.0	3.1	4.8	3.4	5.1	2.5	1.4	2.8	1.4	2.3	3.7	0.8	0.8	2.3	1.4	1.1	1.1	2.0	1.1	1.7	0.8	0.6	0.6	0.6	0.8	1.1	1.1	34.0	
近畿地方 (336)	13.1	6.3	5.7	3.9	6.0	4.5	3.9	3.3	3.0	2.1	1.8	1.8	2.7	2.1	1.5	2.1	1.5	1.5	2.1	0.9	0.6	0.9	1.2	1.8	0.6	0.9	1.2	2.1	0.3	0.6	34.8	
中国・四国地方 (168)	16.7	6.0	3.0	5.4	2.4	3.0	3.6	1.8	2.4	1.2	1.2	3.6	3.6	-	1.2	2.4	1.2	1.8	0.6	0.6	1.2	1.2	-	0.6	1.8	0.6	-	-	0.6	-	44.0	
中国地方 (115)	20.9	7.8	1.7	4.3	2.6	3.5	5.2	0.9	3.5	1.7	0.9	4.3	2.6	-	0.9	2.6	-	2.6	-	-	0.9	0.9	-	0.9	2.6	0.9	-	-	0.9	-	43.5	
四国地方 (53)	7.5	1.9	5.7	7.5	1.9	1.9	-	3.8	-	-	1.9	1.9	5.7	-	1.9	1.9	3.8	-	1.9	1.9	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45.3	
九州地方 (201)	16.4	9.5	6.5	4.5	7.0	3.0	3.0	3.5	3.0	3.5	2.0	1.5	0.5	1.0	2.0	2.5	1.0	0.5	1.5	1.0	1.0	1.5	1.5	2.5	0.5	3.5	2.0	1.0	0.5	1.0	36.8	

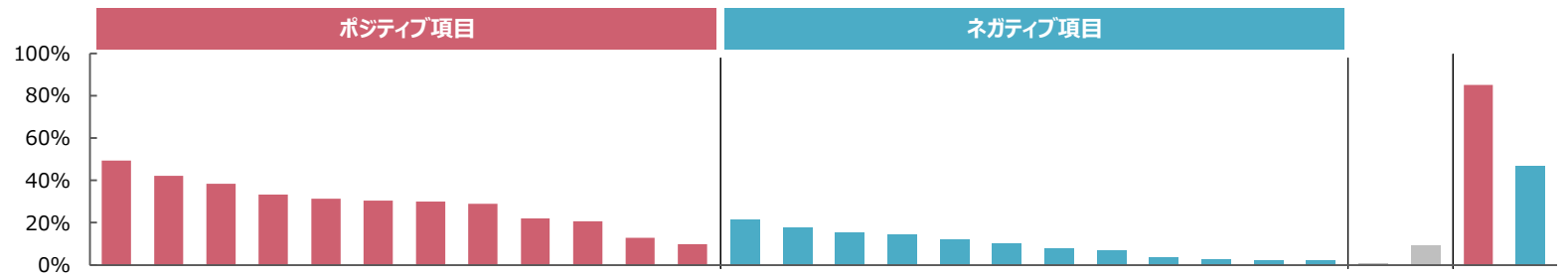
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



1-3.ODAのイメージ（項目呈示）

Q.日本のODA（政府開発援助）に対して、どのようなイメージをお持ちですか。あてはまるものをすべてお選びください。（MA）

- 若年層ほど、全体的に反応が低い。
- 『18-29歳』では他の年代に比べて「難民の支援をしている」イメージが高め。
- 年代が上になる程、ネガティブなイメージに対する反応が高い傾向がみられる。



		ポジティブ項目										ネガティブ項目																		
		貧しい国を助けている	支援される国の経済発展に貢献している	青年海外協力隊が活躍している	世界の質の高い技術を日本に普及させている	支援される国の人材育成に役立つ	日本のイメージアップに貢献している	国際社会との信頼構築に役立つ	支援する相手国から感謝されている	難民の支援をしている	日本企業の海外進出に役立つ	他国より積極的に実施しているODAを行っている	援助が本当に必要な人まで日本が困ったときに助けくれる	届いていない	日本が援助している国の人から感謝されていない	支援される国に好まれない	支援される国に好まれない	援助の効果がわからない	援助された施設や機材が効果的に使われていない	資金が不正に使われている	日本の経済がよくないのに、外国に援助するのはおかしい	支援される国の人から援助慣れしてありがたがらない	支援される国の自主性を損ねている	支援される国の政治に介入している	支援される国の環境を破壊している	支援される国を借金漬けにしている	その他	特になし	ポジティブイメージ計	ネガティブイメージ計
* ODA認知者ベース		(1961)	49.4	42.2	38.4	33.3	31.4	30.4	30.1	29.0	22.0	20.7	12.9	9.8	21.2	17.7	15.3	14.4	11.9	10.4	8.0	7.0	3.6	2.6	2.3	2.3	0.7	9.0	85.0	46.6
性別	男性	(1148)	47.1	40.3	36.0	31.3	30.1	33.1	30.6	29.7	19.1	22.3	14.0	9.2	19.5	18.3	15.8	11.8	12.4	11.1	7.3	7.9	4.4	2.8	2.5	3.0	0.8	8.9	84.1	45.2
	女性	(813)	52.5	44.8	41.8	36.2	33.1	26.7	29.5	27.9	26.3	18.5	11.2	10.7	23.5	16.9	14.8	18.1	11.2	9.3	8.9	5.8	2.6	2.3	2.1	1.4	0.5	9.1	86.2	48.5
年代	18-29歳	(261)	49.0	29.9	24.1	19.5	16.9	18.4	16.5	17.2	28.0	13.8	12.3	11.1	14.6	7.7	9.6	13.0	5.7	6.5	7.7	5.0	1.1	3.4	2.3	1.1	0.4	13.8	80.5	33.3
	30代	(250)	46.4	33.2	25.6	23.6	25.2	28.8	24.4	21.2	21.2	14.4	12.4	10.4	12.8	9.6	12.4	16.0	4.8	4.8	4.8	3.6	2.8	4.0	1.2	2.4	0.4	11.2	83.6	39.6
	40代	(356)	48.3	37.4	30.9	26.1	25.0	23.9	28.1	25.3	18.3	16.0	7.6	9.6	19.7	14.6	14.9	13.2	9.0	8.4	9.6	7.9	4.2	1.4	2.8	2.8	1.1	11.5	80.9	43.0
	50代	(337)	48.4	43.0	36.5	37.1	31.5	27.9	32.3	30.6	22.0	19.9	15.7	12.8	19.3	19.6	16.9	15.1	12.5	13.6	8.6	7.4	5.6	3.3	2.7	2.4	-	9.8	84.3	48.4
	60代	(373)	51.5	51.5	46.4	39.1	36.2	37.0	32.7	34.9	22.5	23.1	16.1	9.1	27.1	22.5	18.5	15.5	16.6	12.9	8.8	8.6	4.0	1.9	3.2	2.7	0.3	5.9	88.7	53.4
70代	(384)	51.3	51.0	57.3	46.6	46.4	41.7	40.6	38.3	21.6	32.3	12.8	7.0	28.4	26.3	17.2	13.8	18.2	13.0	7.3	8.1	3.1	2.3	1.6	2.1	1.6	4.2	89.8	55.5	
ODA認知状況	よく知っている	(84)	56.0	50.0	48.8	54.8	48.8	46.4	41.7	41.7	31.0	41.7	33.3	28.6	27.4	21.4	19.0	6.0	19.0	21.4	10.7	16.7	9.5	9.5	10.7	6.0	2.4	1.2	96.4	51.2
	ある程度知っている	(680)	56.8	50.3	44.4	42.4	39.3	40.1	38.8	35.7	22.2	27.5	17.9	10.4	26.9	24.6	17.9	9.7	17.4	12.8	9.1	9.3	4.6	3.7	3.4	3.5	0.6	1.5	94.4	51.8
	あまり知らない	(1197)	44.7	37.0	34.3	26.6	25.6	23.8	24.4	24.2	21.3	15.4	8.5	8.2	17.5	13.5	13.6	17.7	8.3	8.2	7.1	5.1	2.7	1.5	1.2	1.3	0.6	13.8	78.9	43.3
知らない	(0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき	(372)	61.0	58.3	53.2	50.0	50.5	40.9	45.4	43.8	29.8	30.1	18.8	14.2	17.2	14.8	9.7	10.2	9.7	5.6	0.3	3.0	1.1	1.1	2.2	0.8	0.3	2.4	96.0	35.2
	現在程度でよい	(959)	54.8	47.8	42.6	37.9	34.3	35.7	33.7	33.3	24.9	23.1	13.5	11.7	19.1	16.1	13.7	13.3	11.1	8.7	4.3	4.9	3.1	2.7	1.9	1.6	0.4	3.6	94.0	45.6
ODA増減意向	少なくともすべき・やめるべき計	(353)	37.4	25.8	23.8	17.0	15.6	19.0	16.4	16.7	10.5	15.0	12.5	5.9	34.6	31.7	27.5	18.1	20.7	22.9	28.3	19.3	7.6	4.5	4.0	6.8	2.0	11.0	70.3	67.4

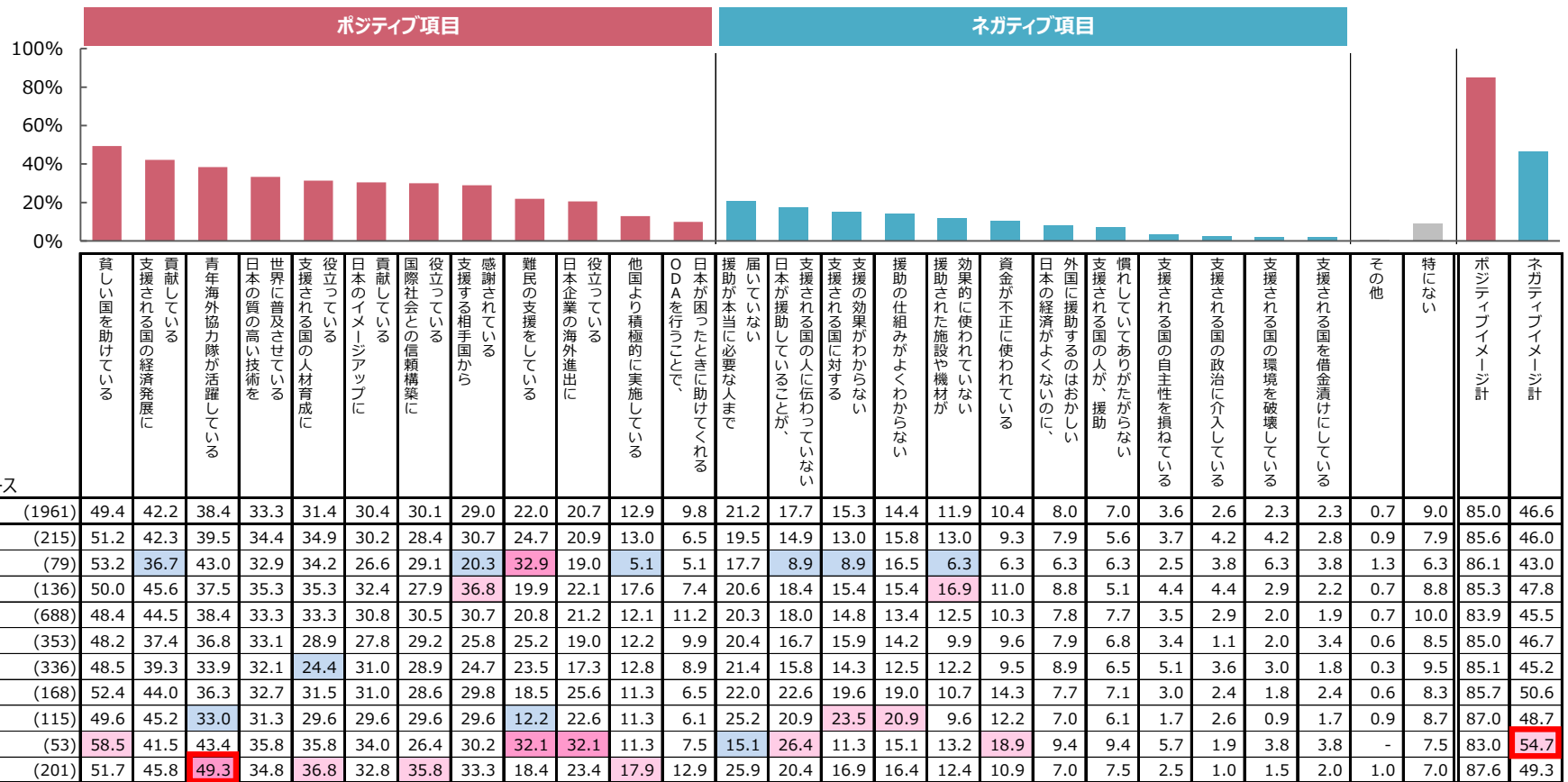
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



1-3.ODAのイメージ（項目呈示）（エリア別）

Q.日本のODA（政府開発援助）に対して、どのようなイメージをお持ちですか。あてはまるものをすべてお選びください。（MA）

- エリア別で見ると、『九州地方』で「青年海外協力隊が活躍している」イメージが全体に比べて高い。
- ポジ／ネガの反応をみると、『四国地方』でややネガティブな項目に対する反応が高い。



* ODA認知者ベース

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下

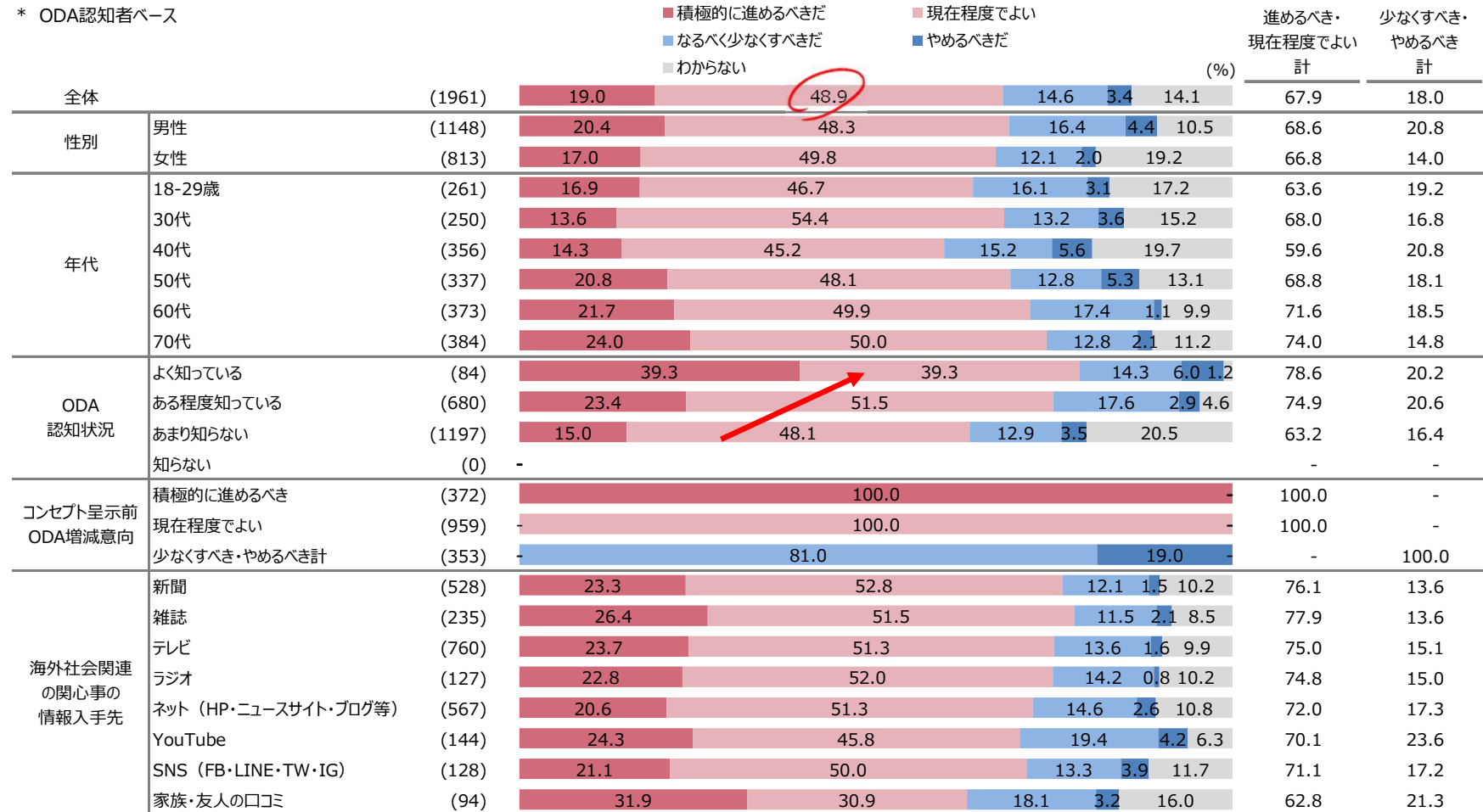


1-4.今後の増減に対する意見

Q.あなたは日本が、ODA（政府開発援助）を行うことに対し、どのように思いますか。(SA)

- ODA認知者全体で見ると、48.9%と約半数は「現在程度でよい」とする“現状維持”派。
- ODAの認知度合いが高い程、ODAを「積極的に進めるべき」とのスコアが高い傾向。

* ODA認知者ベース

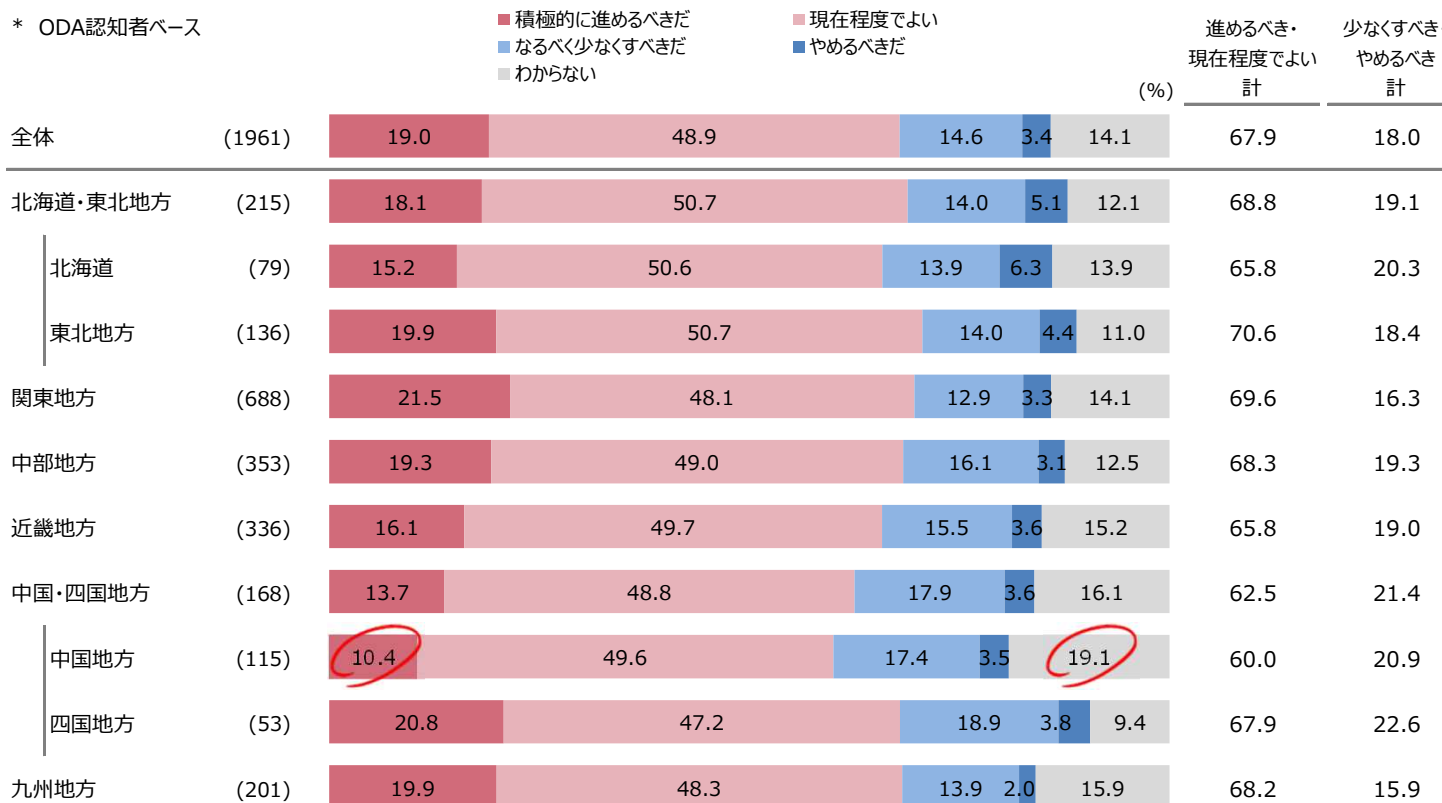




1-4.今後の増減に対する意見（エリア別）

Q.あなたは日本が、ODA（政府開発援助）を行うことに対し、どのように思いますか。(SA)

- いずれのエリアでも「現在程度でよい」が半数程度をしめる。
- 『中国地方』では、全体に比べて「積極的に進めるべきだ」（10.4%）が低く、「わからない」（19.1%）が高め。



2. ODA説明（コンセプト）呈示による関心領域



下記コンセプトペーパーを対象者にみせたのちに調査を実施。

途上国には、
紛争／飢え・貧困／自然災害／感染症／水／環境・気候変動／食料／エネルギーなどの問題があります。

**このような問題を解決し、
①途上国の開発・発展と、②平和で安定した国際社会をつくるため、
日本は60年以上、途上国の支援を行っています。**

支援方法

* 開発に必要な資金を提供する

① 安い金利＋長い返済期間
(有償資金協力)

② 返済の義務がない
(無償資金協力)

* 技術・経験を伝授して人材を育成する



- * 病院、学校、上下水道、発電所、橋などをつくる。
- * 開発に必要な機材を購入する。
- * 途上国の開発計画や法制度づくりをサポートする。
- * 途上国の安定に貢献する人を育てる。

日本の支援の特徴 (日本へのメリット)

○ 民間企業の活用により → 日本式の「質の高いインフラ」を現地で展開できる。

ODAを通じて中小企業の海外展開を支援できる。

○ 自治体、大学、研究機関、NGOなどの参加により

→ 日本の顔の見える協力ができる (信頼感・親近感が増す)。



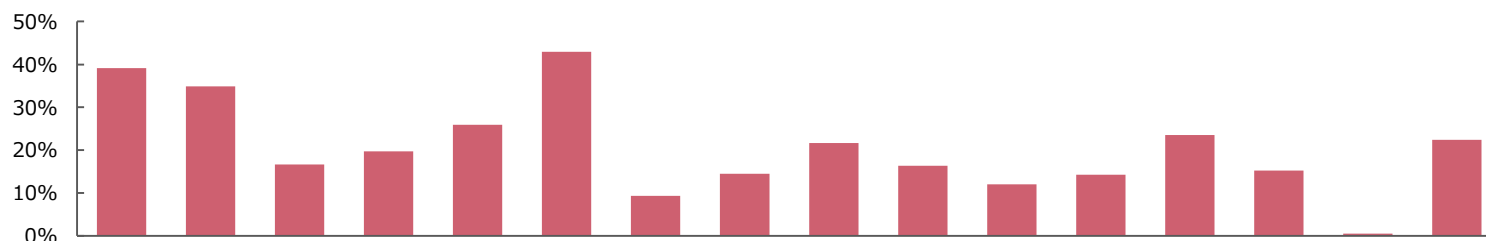
国際社会との信頼関係が強化され、外交・経済・観光等、多くの場面で日本の利益となります。



2-2.コンセプトペーパーでのODAに対する関心点①

Q.この説明文をご覧になって、あなたが関心を持った点をすべてお知らせください。(MA)

- 全体で見ると「病院、学校、上下水道、発電所、橋をつくる」「途上国の開発・発展と平和で安定した国際社会をつくるため支援」が4割前後で上位。『ODAを積極的に進めるべき』と思っている人も、この2ポイントが他を上回る反応を示している。
- ODA非認知者は「特にない／わからない」の回答が多く、無関心層が多いことが推察される。



		支援を行っている安定した国際社会をつくるため、「途上国の開発・発展」と「平和で日本は60年以上、途上国の支援を行っている	途上国の支援を行っている	提供する方法がある 安い金利と長い返済期間で 支援方法には、開発に必要な資金を	提供する方法がある 無償（返済の義務がない）で 支援方法には、開発に必要な資金を	提供する方法がある して人材を育成する方法がある 支援方法には、技術・経験を伝授	病院、学校、上下水道、発電所、橋などをつくる	開発に必要な機材を購入する	途上国の開発計画や法制度づくりをサポートする	途上国の安定に貢献する人を育てる	現地で展開できる 日本式の「質の高いインフラ」を 民間企業の活用により、	民間企業の活用により、 ODAを通じて中小企業の 海外展開を支援できる	自治体、大学、研究機関、NGOなどが できる（信頼感・親近感が増す） の参加により、日本の顔の見える協力	国際社会との信頼関係が強化される	場面で日本の利益となる 外交・経済・観光等、多くの	その他	特にない／わからない
全体	(3000)	39.1	34.9	16.7	19.7	25.9	42.9	9.3	14.5	21.7	16.4	12.0	14.3	23.5	15.2	0.5	22.4
性別	男性 (1493)	38.0	34.7	17.8	20.3	24.5	40.3	9.6	14.0	22.6	16.2	11.7	13.3	22.1	15.6	0.9	23.8
	女性 (1507)	40.3	35.2	15.5	19.1	27.3	45.5	9.0	15.1	20.8	16.5	12.3	15.4	25.0	14.9	0.2	21.0
年代	18-29歳 (456)	29.8	35.1	12.7	14.0	15.1	32.7	7.0	9.2	14.3	10.1	9.2	9.9	18.6	16.4	-	24.6
	30代 (456)	32.2	32.5	12.9	16.9	15.8	38.6	7.0	12.1	14.3	10.1	10.5	11.8	20.4	12.9	0.7	24.6
	40代 (587)	34.1	30.2	12.9	15.2	20.6	39.7	7.5	12.3	17.5	14.3	10.7	11.2	18.7	13.5	0.2	28.3
	50代 (500)	39.2	32.8	16.0	18.4	24.8	41.8	7.2	13.2	24.6	15.6	10.4	14.2	23.6	16.4	0.4	25.2
	60代 (524)	44.5	37.2	21.0	23.9	34.4	50.6	10.7	18.3	28.2	21.8	14.5	18.1	27.3	13.7	0.8	18.7
70代 (477)	54.9	42.8	24.5	30.2	44.2	53.7	16.6	22.0	30.6	25.8	16.6	20.8	32.9	18.9	1.3	12.2	
ODA認知状況	よく知っている (84)	53.6	57.1	32.1	38.1	40.5	60.7	29.8	28.6	40.5	33.3	27.4	29.8	41.7	32.1	3.6	6.0
	ある程度知っている (680)	48.4	44.4	27.1	30.9	39.3	52.6	14.0	24.0	33.4	25.4	18.5	21.8	31.8	19.6	0.7	5.9
	あまり知らない (1197)	42.5	36.6	18.1	20.3	29.2	48.0	9.8	13.7	23.3	16.5	12.4	15.3	26.3	15.7	0.6	15.6
知らない (1039)	28.0	25.0	6.9	10.2	12.2	29.3	4.0	8.2	10.6	9.0	6.0	7.1	13.5	10.5	0.1	42.3	
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき (372)	67.7	48.7	33.1	37.1	48.9	65.1	18.5	28.5	40.3	30.6	23.7	29.0	41.4	24.5	0.3	2.4
	現在程度でよい (959)	50.5	44.6	22.5	25.0	37.3	54.2	12.7	17.8	30.4	21.2	15.2	18.4	31.7	19.1	0.2	5.4
ODA増減意向	少なくともすべき・やめるべき計 (353)	17.6	27.5	14.4	16.1	17.6	36.0	8.2	11.3	13.3	12.5	11.0	9.6	13.3	11.0	2.8	25.5

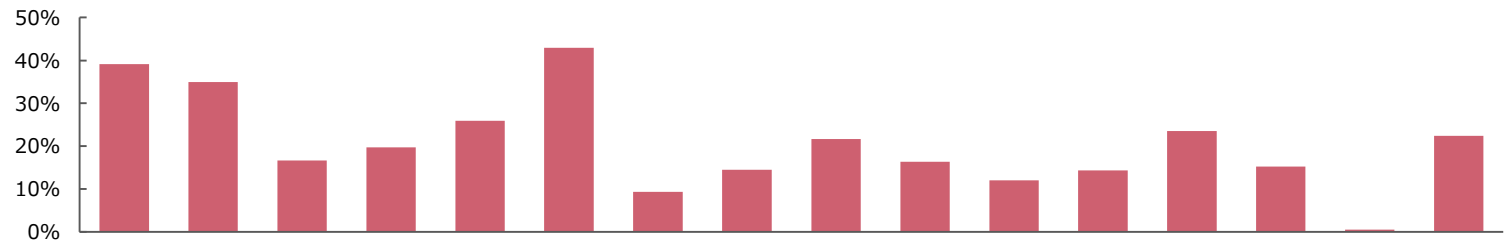
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-2.コンセプトペーパーでのODAに対する関心点②

Q.この説明文をご覧になって、あなたが関心を持った点をすべてお知らせください。(MA)

- コンセプト呈示後の積極移行者（コンセプト呈示後に他から「積極的に進めるべき」と態度変化した人）は、関心点への反応が全体的に高い。「途上国の開発・発展と平和で安定した国際社会をつくるため支援」「病院、学校などをつくる」「60年以上支援を行っている」が上位であるのは、全体の傾向と変わらない。



		途上国の開発・発展と「平和で安定した国際社会をつくるため支援」	途上国の支援を行っている日本は60年以上	途上国の支援を行っている	安い金利と長い返済期間で提供する方法がある	無償（返済の義務がない）で支援方法には、開発に必要な資金を提供する方法がある	支援方法には、技術・経験を伝授して人材を育成する方法がある	病院、学校、上下水道、発電所、橋などをつくる	開発に必要な機材を購入する	途上国の開発計画や法制度づくりをサポートする	途上国の安定に貢献する人を育てる	現地で展開できる日本式の「質の高いインフラ」を民間企業の活用により、	ODAを通じて中小企業の海外展開を支援できる	自治体、大学、研究機関、NGOなどができる（信頼感・親近感が増す）の参加により、日本の顔の見える協力	国際社会との信頼関係が強化される	場面で日本の利益となる外交・経済・観光等、多くの	その他	特になし／わからない
全体	(3000)	39.1	34.9	16.7	19.7	25.9	42.9	9.3	14.5	21.7	16.4	12.0	14.3	23.5	15.2	0.5	22.4	
ODA認知 × 増減意向 (呈示前)	【よく+ある程度知っている計】	(764)	49.0	45.8	27.6	31.7	39.4	53.5	15.7	24.5	34.2	19.5	22.6	32.9	20.9	1.0	5.9	
	積極的に進めるべき	(192)	71.9	53.1	35.9	39.6	50.0	59.4	22.4	35.4	43.8	28.6	30.7	42.7	28.1	0.5	2.1	
	現在程度でよい	(383)	52.7	50.7	29.0	33.4	43.6	56.7	14.9	23.0	37.3	17.8	23.8	35.5	21.1	-	2.9	
	少なくすべき・やめるべき計	(157)	16.6	28.0	18.5	22.9	19.7	41.4	11.5	15.9	17.2	18.5	13.4	11.5	15.9	12.1	3.8	15.9
	わからない	(32)	25.0	31.3	6.3	6.3	21.9	40.6	6.3	18.8	21.9	15.6	15.6	15.6	18.8	3.1	15.6	
ODA説明 呈示による 積極移行者	【あまり知らない】	(1197)	42.5	36.6	18.1	20.3	29.2	48.0	9.8	13.7	23.3	16.5	12.4	15.3	26.3	15.7	0.6	15.6
	積極的に進めるべき	(180)	63.3	43.9	30.0	34.4	47.8	71.1	14.4	21.1	36.7	24.4	18.3	27.2	40.0	20.6	-	2.8
	現在程度でよい	(576)	49.0	40.6	18.2	19.4	33.2	52.6	11.3	14.4	25.9	18.4	13.5	14.8	29.2	17.7	0.3	7.1
	少なくすべき・やめるべき計	(196)	18.4	27.0	11.2	10.7	15.8	31.6	5.6	7.7	10.2	7.7	9.2	8.2	11.2	10.2	2.0	33.2
	わからない	(245)	31.4	29.4	14.7	19.6	16.7	33.5	6.1	11.4	18.0	13.1	8.2	13.5	21.6	11.8	0.4	31.0
積極移行者	【積極移行者計】	(174)	63.8	50.0	26.4	31.0	42.5	60.9	15.5	25.3	44.3	24.1	20.1	31.6	46.0	31.6	0.6	2.3
	呈示前)現在程度でよい	(131)	63.4	53.4	26.7	32.8	43.5	61.8	14.5	24.4	42.7	22.1	32.1	46.6	32.8	-	0.8	
	呈示前)少なくすべき・やめるべき計	(4)	50.0	25.0	-	25.0	25.0	25.0	-	-	50.0	-	-	25.0	25.0	-	-	25.0
	呈示前)わからない	(39)	66.7	41.0	28.2	25.6	41.0	61.5	20.5	30.8	48.7	12.8	15.4	30.8	46.2	30.8	2.6	5.1
参考)	呈示前後とも積極的に進めるべき	(346)	69.4	50.3	34.1	37.6	51.2	66.5	19.1	29.8	42.2	31.8	24.3	30.3	43.4	25.1	0.3	2.0

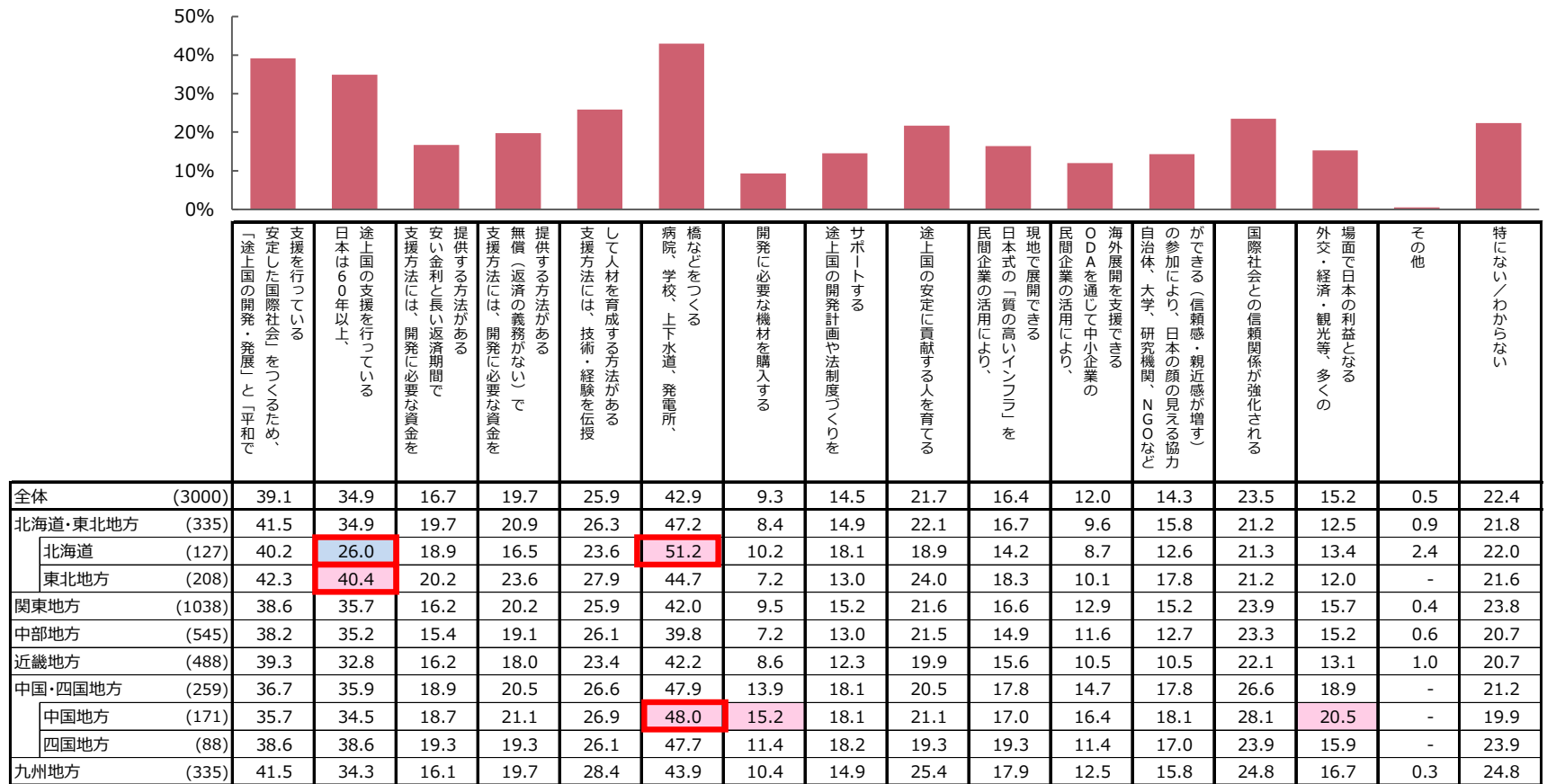
※全体と比較して +10pt.以上 +5pt.以上 -10pt.以下 -5pt.以下 (N=30以上)



2-2.コンセプトペーパーでのODAに対する関心点③（エリア別）

Q.この説明文をご覧になって、あなたが関心を持った点をすべてお知らせください。(MA)

- 全体でトップの「病院、学校、上下水道、発電所、橋などをつくる」は、『北海道』『中国地方』が5割弱で、やや高め。
- 「60年以上支援を行っている」は、『北海道』で低い一方で、『東北地方』がやや高い。



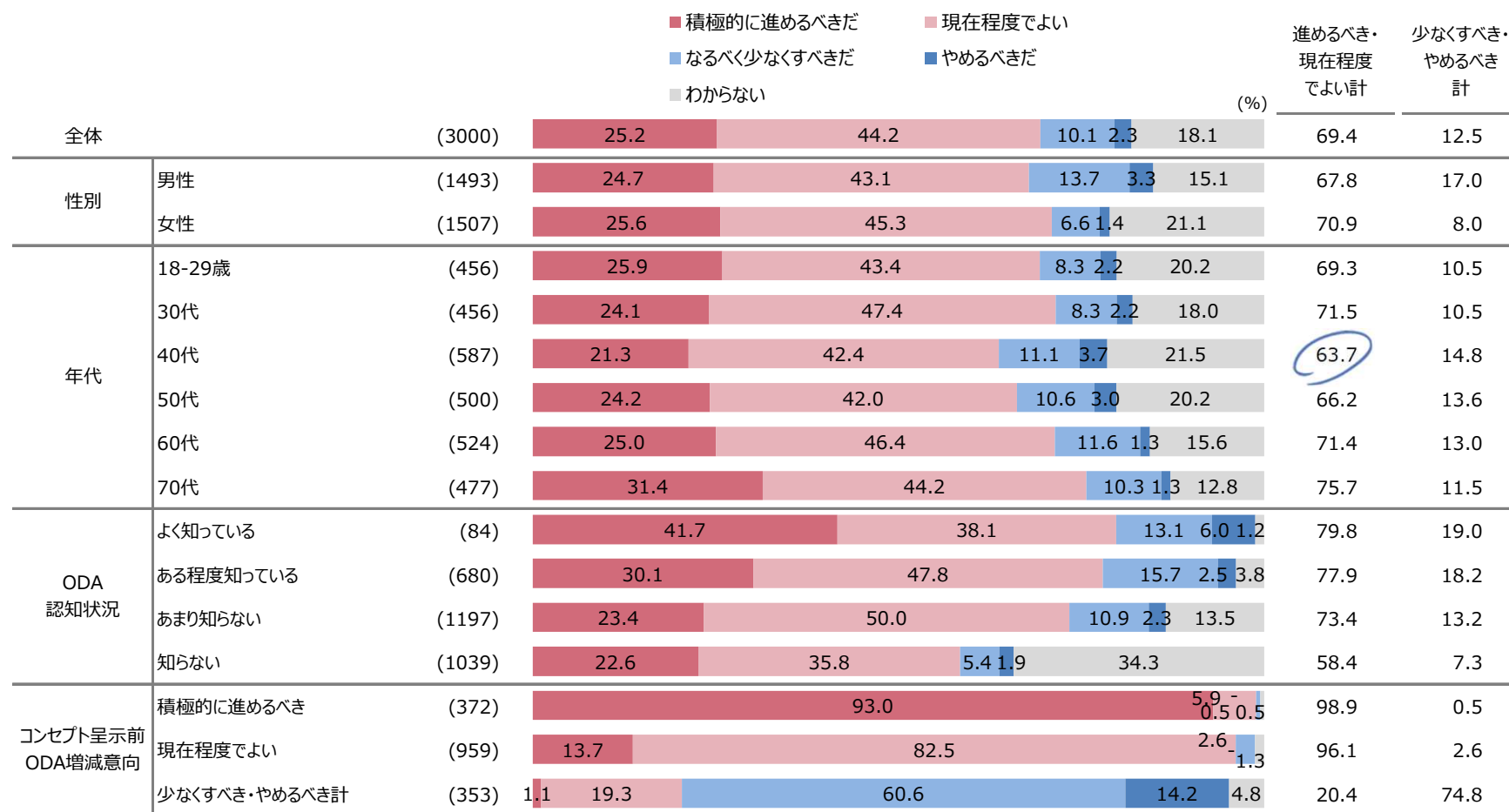
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-3. <コンセプト呈示後> 今後の増減に対する意見

Q.上記の説明文をご覧になり、日本がODA（政府開発援助）を行うことに対し、どのように思いますか。(SA)

■ 年代別で見ると、「進めるべき・現在程度でよい」との回答者は、『40代』で最も少ない。

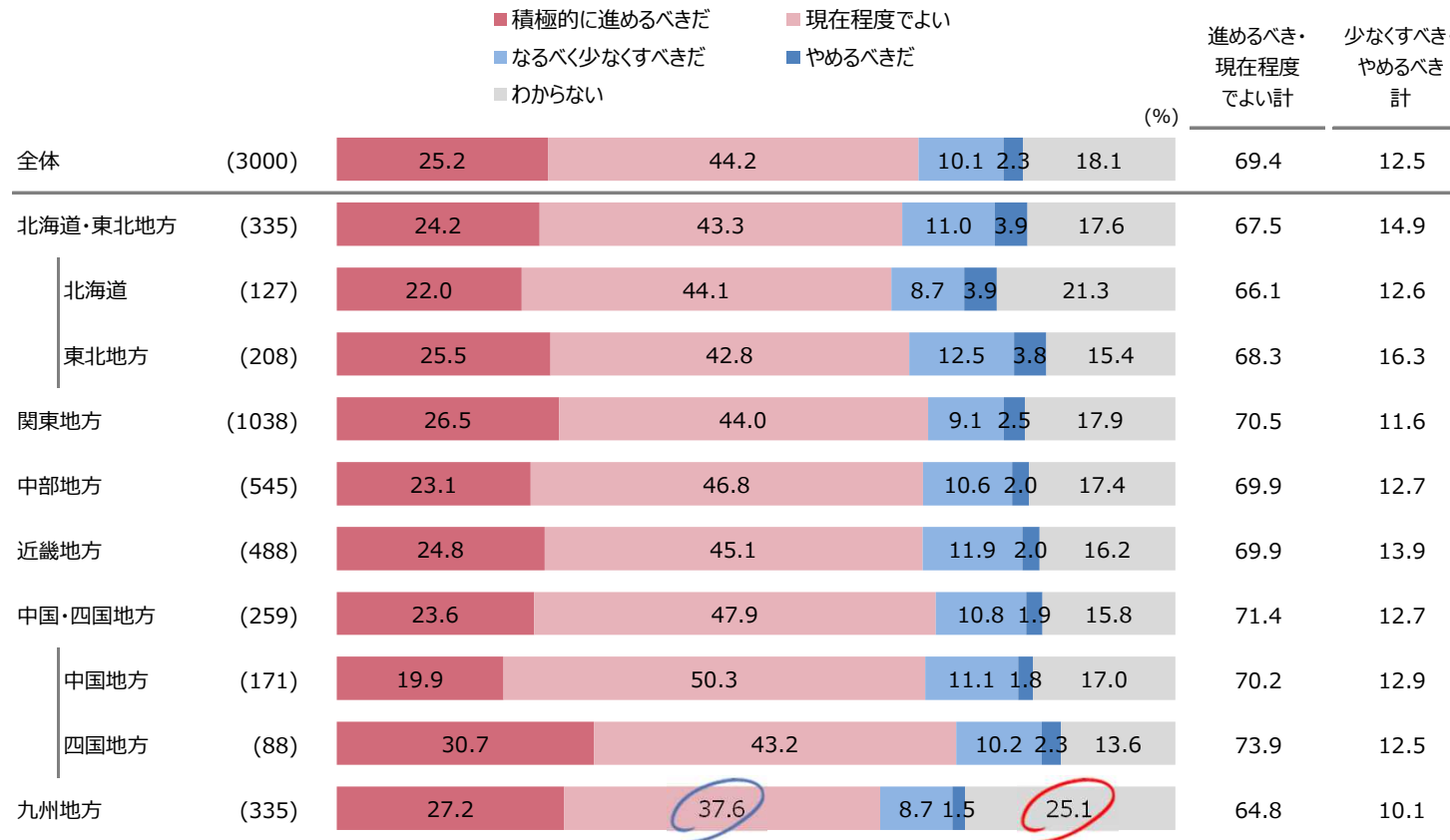




2-3. <コンセプト呈示後> 今後の増減に対する意見（エリア別）

Q.上記の説明文をご覧になり、日本がODA（政府開発援助）を行うことに対し、どのように思いますか。(SA)

■『九州地方』では、全体に比べて「現在程度でよい」が低い一方で、「わからない」が高め。



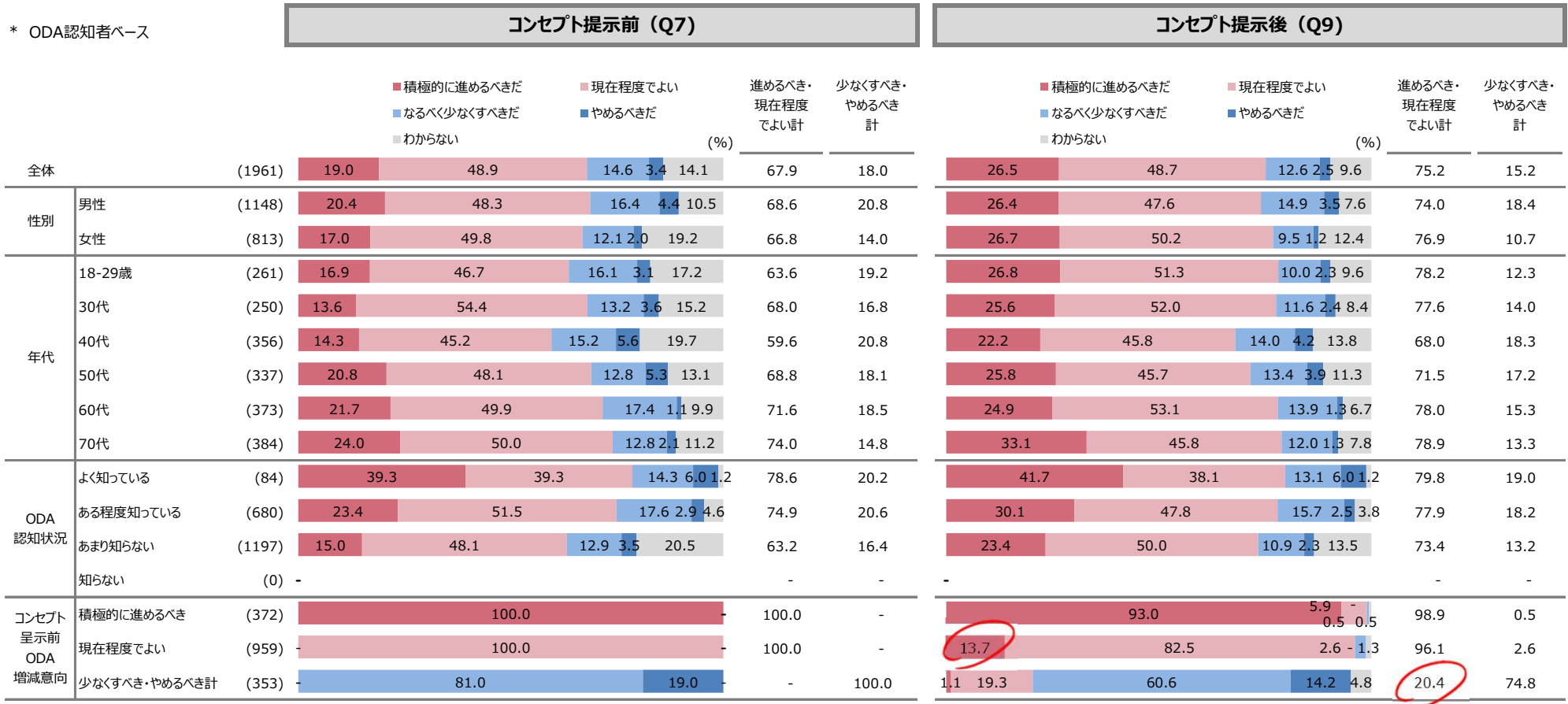


2-3. <コンセプト提示前後比較> 今後の増減に対する意見 [ODA認知者ベース]

Q.上記の説明文をご覧になり、日本がODA（政府開発援助）を行うことに対し、どのように思いますか。(SA)

- コンセプト提示後は「積極的に進めるべきだ」の積極推進意向者が増加。
 - ・ 積極的に進めるべきだ（提示前：19.0% →提示後：26.5%）
 - ・ 現在程度でよい（提示前：48.9% →提示後：48.7%）
 - ・ なるべく少なくすべきだ+やめるべき計（提示前：18.0% →提示後：15.2%）

- コンセプト提示前に「現在程度でよい」との回答者は、提示後に13.7%が「積極的に進めるべきだ」に変化。
提示前に「少なくすべき・やめるべき」との回答者は20.4%が「進めるべき・現在程度でよい」に変化した。

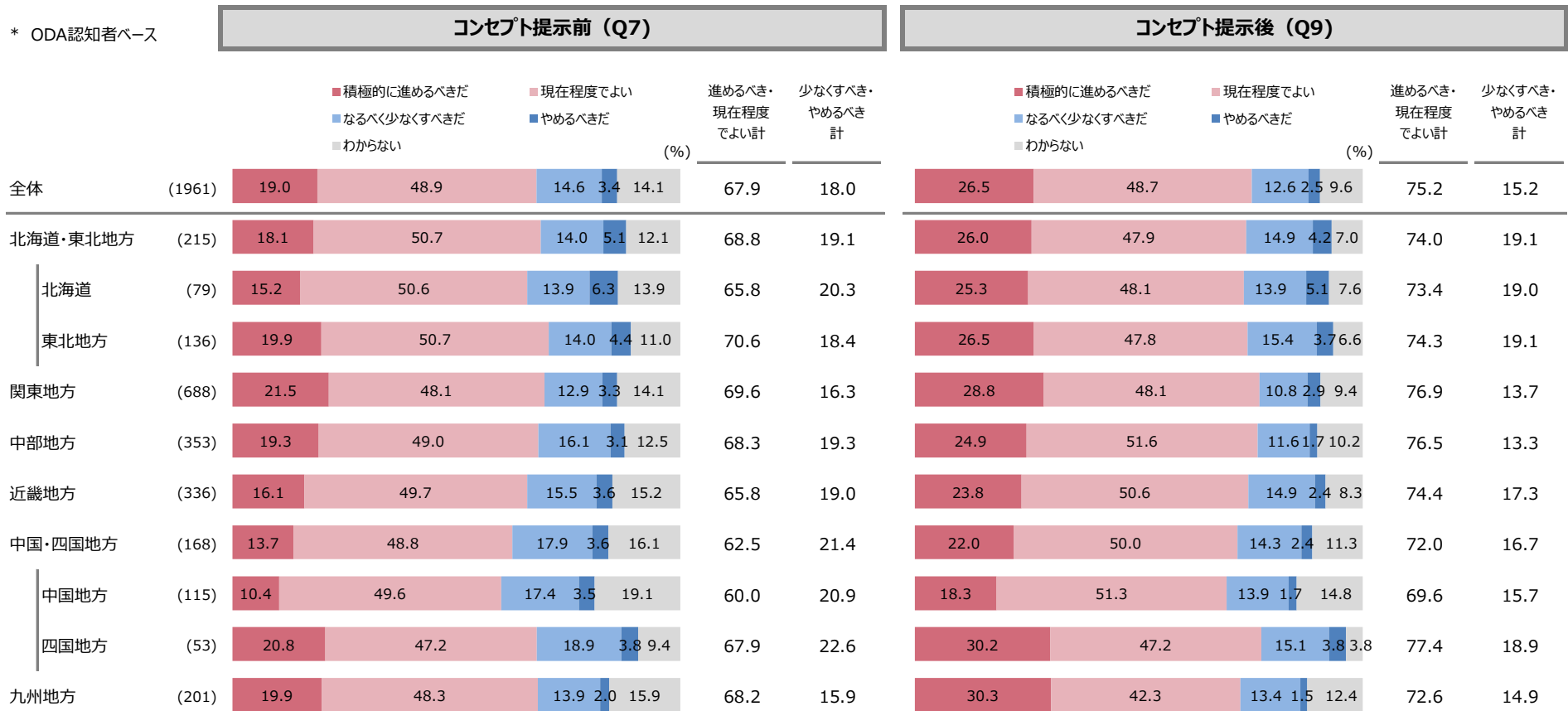




2-3. <コンセプト提示前後比較> 今後の増減に対する意見（エリア別） [ODA認知者ベース]

Q.上記の説明文をご覧になり、日本がODA（政府開発援助）を行うことに対し、どのように思いますか。(SA)

■ 「積極的に進めるべきだ」の積極推進意向者は『九州地方』（+10.4pt）、『北海道』（+10.1%）で多くみられた。

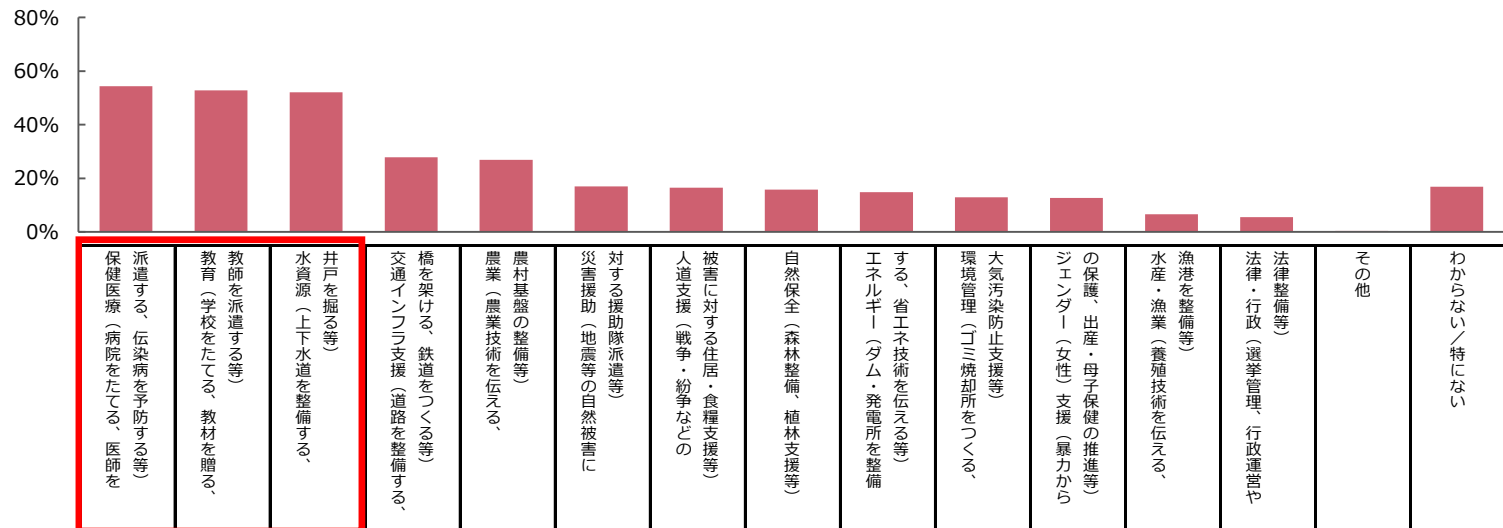




2-4.支援したい分野

Q.あなたがODA（政府開発援助）の事業を決めるとしたら、どのような分野に支援したいと思いますか。あてはまるものを最大5つまでお選びください。(5LA)

- 「保健医療」「教育」「水資源」がTOP3。
- 18-29歳の若年層では「ジェンダー支援」が他の年代に比べて高め。



		全体 (3000)	54.5	52.8	52.0	27.9	26.9	16.9	16.5	15.8	14.8	12.8	12.7	6.6	5.6	0.4	16.8
性別	男性 (1493)	51.2	53.2	50.0	31.9	27.1	15.1	13.5	15.4	18.3	11.9	5.4	8.3	7.3	0.3	17.7	
	女性 (1507)	57.7	52.4	54.1	23.9	26.7	18.8	19.5	16.2	11.3	13.8	19.8	4.9	3.8	0.4	15.9	
年代	18-29歳 (456)	48.9	53.9	39.5	25.9	17.8	18.4	21.3	12.5	12.3	14.3	20.0	4.8	9.6	-	17.3	
	30代 (456)	56.6	51.3	48.5	25.7	21.3	15.1	17.3	13.2	14.9	10.3	17.3	7.9	5.9	0.9	16.0	
	40代 (587)	52.5	50.8	48.9	27.6	24.4	16.5	14.1	11.4	15.0	13.5	10.2	4.9	6.1	0.3	18.4	
	50代 (500)	53.2	50.0	51.2	28.8	27.0	18.4	17.2	15.6	14.0	10.8	10.4	6.0	4.0	0.2	19.6	
	60代 (524)	55.7	54.6	59.5	27.9	31.5	16.4	17.2	18.1	15.5	13.4	9.2	8.8	4.0	0.4	16.4	
	70代 (477)	60.2	56.4	63.9	31.4	39.0	16.8	12.6	24.5	16.8	14.7	10.5	7.3	4.0	0.4	12.4	
ODA認知状況	よく知っている (84)	61.9	70.2	61.9	48.8	22.6	15.5	8.3	17.9	26.2	15.5	8.3	4.8	17.9	1.2	3.6	
	ある程度知っている (680)	62.8	63.1	64.1	38.4	34.4	19.0	18.5	17.9	21.2	15.1	11.8	8.1	9.4	0.3	3.4	
	あまり知らない (1197)	58.7	57.4	56.6	29.7	30.2	18.2	17.3	17.1	14.6	12.9	13.5	7.5	5.0	0.4	11.8	
	知らない (1039)	43.5	39.3	38.0	17.3	18.5	14.2	14.9	12.7	9.8	11.0	12.7	4.7	2.7	0.3	32.3	
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき (372)	71.0	74.2	69.6	43.3	31.5	16.1	15.3	18.5	23.4	12.9	12.1	6.7	9.1	0.8	2.2	
	現在程度でよい (959)	64.4	64.8	63.9	38.1	36.5	17.9	17.4	17.7	19.2	15.6	12.7	8.4	6.7	-	4.1	
ODA増減意向	少なくともべき・やめるべき計 (353)	41.6	39.9	43.9	21.5	21.2	21.0	18.7	15.6	14.4	10.2	9.1	7.4	7.9	0.8	17.3	

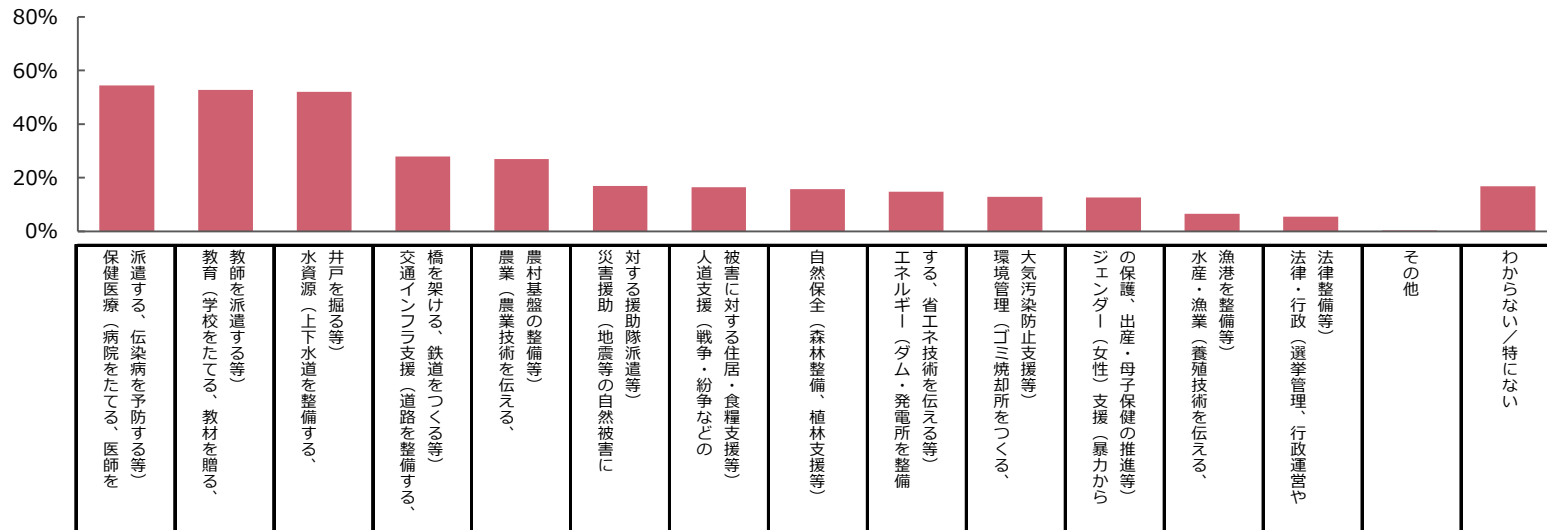
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-4.支援したい分野（エリア別）

Q.あなたがODA（政府開発援助）の事業を決めるとしたら、どのような分野に支援したいと思いますか。あてはまるものを最大5つまでお選びください。(5LA)

- 全体でトップの「保健医療」は特に『北海道・東北地方』『中国・四国地方』で高め。
- 『中国・四国地方』では「災害援助」も高め。



	保健医療	派遣する、伝染病を予防する等	教育(学校をたてる、教材を贈る、教師を派遣する等)	橋を架ける、鉄道をつくる等	農村基盤の整備等	災害援助(地震等の自然被害に	被害に対する住居・食糧支援等)	自然保全(森林整備、植林支援等)	する、省エネ技術を伝える等	環境管理(ゴミ焼却所をつくる、	の保護、出産・母子保健の推進等)	漁港を整備等	法律・行政(選挙管理、行政運営や	その他	わからない/特にない
全体 (3000)	54.5	52.8	52.0	27.9	26.9	16.9	16.5	15.8	14.8	12.8	12.7	6.6	5.6	0.4	16.8
北海道・東北地方 (335)	59.7	53.1	53.7	30.1	27.2	18.5	14.3	15.8	12.5	14.6	16.4	6.6	4.8	0.6	13.7
北海道 (127)	56.7	48.8	55.1	27.6	27.6	18.1	13.4	12.6	15.0	12.6	16.5	7.1	5.5	1.6	16.5
東北地方 (208)	61.5	55.8	52.9	31.7	26.9	18.8	14.9	17.8	11.1	15.9	16.3	6.3	4.3	-	12.0
関東地方 (1038)	52.9	53.2	52.5	30.3	25.2	17.1	17.0	16.6	15.1	12.1	12.5	5.8	5.9	0.4	17.9
中部地方 (545)	54.7	52.8	48.4	25.1	28.4	16.5	16.9	14.9	13.0	13.6	11.7	5.9	5.9	0.4	16.0
近畿地方 (488)	51.4	52.9	50.0	26.4	25.8	14.5	17.6	15.6	14.1	13.1	12.9	9.4	5.3	0.2	15.2
中国・四国地方 (259)	61.4	54.1	56.0	24.7	26.6	23.2	15.4	16.6	16.6	11.2	10.4	5.0	6.6	-	15.4
中国地方 (171)	62.0	56.1	57.3	24.6	28.1	25.1	14.6	15.8	16.4	12.9	9.9	6.4	6.4	-	14.6
四国地方 (88)	60.2	50.0	53.4	25.0	23.9	19.3	17.0	18.2	17.0	8.0	11.4	2.3	6.8	-	17.0
九州地方 (335)	52.8	49.9	54.6	27.5	31.0	14.3	15.8	14.6	18.2	12.8	12.2	7.5	4.5	0.6	20.9

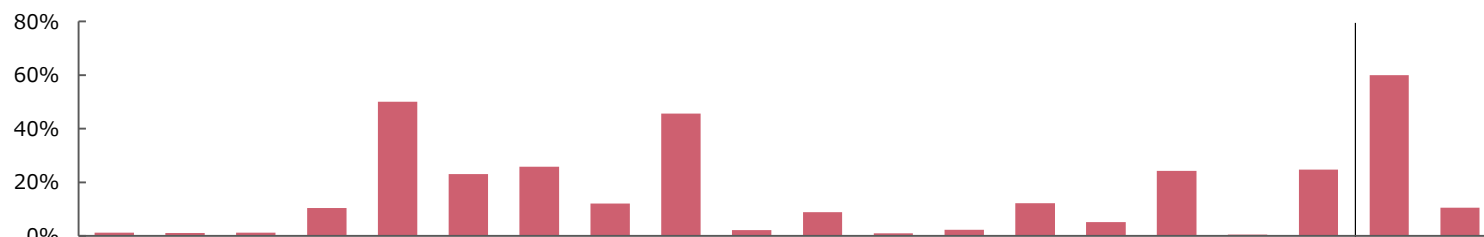
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-5. 支援したい国・地域

Q.あなたがODA（政府開発援助）の事業を決めるとしたら、どの国・地域に支援したいと思いますか。あてはまるものを最大5つまでお選びください。（5LA）

- 「東南アジア」「アフリカ」が突出して高い。ODAの認知度合い、ODAの推進意向が高いほど、両地域に対するスコアも高い傾向。
- 「アフリカ」「太平洋の島しょ国」は高齢層ほど高い傾向。（東南アジアは年代による差は大きくない）



	韓国	北朝鮮	中国	モンゴル	東南アジア (カンボジア、ベトナム等)	南アジア (インド、パキスタン等)	中央アジア (カザフスタン、ウズベキスタン等)	中東	アフリカ	西ヨーロッパ	東ヨーロッパ (ボスニア、ヘルツェゴビナ等)	ロシア	アメリカ・北米	中南米	オセアニア	太平洋の島しょ国 (バブアニューギニア、フィジー等)	その他	わからない/特になし	アジア計	ヨーロッパ計	
全体 (3000)	1.2	1.2	1.3	10.4	50.1	23.2	25.8	12.1	45.6	2.1	8.8	1.0	2.3	12.1	5.2	24.4	0.6	24.8	60.0	10.5	
性別	男性 (1493)	1.3	1.3	1.8	12.9	50.8	23.0	24.9	10.6	51.2	1.9	8.2	1.0	2.1	14.1	6.4	29.7	0.6	20.8	61.9	10.0
	女性 (1507)	1.2	1.0	0.7	7.9	49.4	23.4	26.7	13.5	40.0	2.3	9.4	0.9	2.5	10.2	4.0	19.1	0.5	28.7	58.1	10.9
年代	18-29歳 (456)	3.9	2.0	3.3	8.3	48.5	25.2	25.7	15.4	40.6	5.7	10.1	2.2	5.0	10.1	6.8	14.9	0.2	27.6	59.0	14.0
	30代 (456)	1.5	1.5	3.1	9.2	54.4	26.3	24.8	14.3	42.5	3.3	7.7	0.9	4.2	9.9	4.6	18.4	0.7	22.4	64.3	10.1
	40代 (587)	0.9	1.5	0.9	7.2	48.9	19.9	25.4	12.1	38.2	1.5	8.5	0.5	2.0	8.0	4.8	21.3	0.3	28.3	58.1	9.5
	50代 (500)	-	0.6	0.4	10.0	49.2	22.2	22.8	11.0	44.4	1.0	8.2	0.2	1.4	11.6	4.8	24.2	0.4	28.4	56.0	9.0
	60代 (524)	0.6	0.8	0.2	13.9	49.4	23.9	26.0	11.1	52.1	0.6	10.5	1.0	0.8	17.6	4.2	29.4	1.1	22.3	59.9	11.5
70代 (477)	0.8	0.6	0.2	13.8	50.5	22.4	30.6	9.0	56.6	1.3	7.8	1.3	0.8	15.9	6.5	37.5	0.6	18.9	63.3	9.2	
ODA認知状況	よく知っている (84)	7.1	4.8	3.6	19.0	61.9	29.8	33.3	14.3	61.9	4.8	10.7	2.4	4.8	20.2	3.6	34.5	1.2	7.1	77.4	14.3
	ある程度知っている (680)	0.9	1.5	1.6	16.5	60.9	28.8	35.6	14.1	61.8	1.3	10.9	1.0	1.6	21.0	7.2	39.7	0.4	6.5	75.3	12.6
	あまり知らない (1197)	0.7	0.9	1.0	11.1	54.0	24.7	27.2	12.7	50.7	2.2	10.7	1.2	2.2	12.6	6.0	26.2	0.4	19.9	63.2	12.3
	知らない (1039)	1.6	1.0	1.2	4.8	37.5	17.1	17.2	9.8	27.8	2.4	5.1	0.6	2.7	5.1	3.1	11.4	0.8	43.8	44.8	6.7
コンセプト 呈示前	積極的に進めるべき (372)	1.3	1.3	1.1	18.8	71.0	36.6	44.4	16.1	68.3	1.6	11.8	1.1	1.9	21.2	8.9	39.5	-	5.1	82.3	14.0
	現在程度でよい (959)	1.3	1.7	2.0	15.5	62.0	29.2	32.5	14.3	60.3	2.2	11.4	1.1	2.1	17.3	5.9	33.3	0.3	8.6	75.2	12.9
ODA増減意向	少なくともすべき・やめるべき計 (353)	0.8	1.1	0.8	8.2	41.1	15.0	17.0	10.5	39.7	2.3	9.1	2.0	2.5	12.2	6.5	26.1	1.1	23.8	51.6	11.3

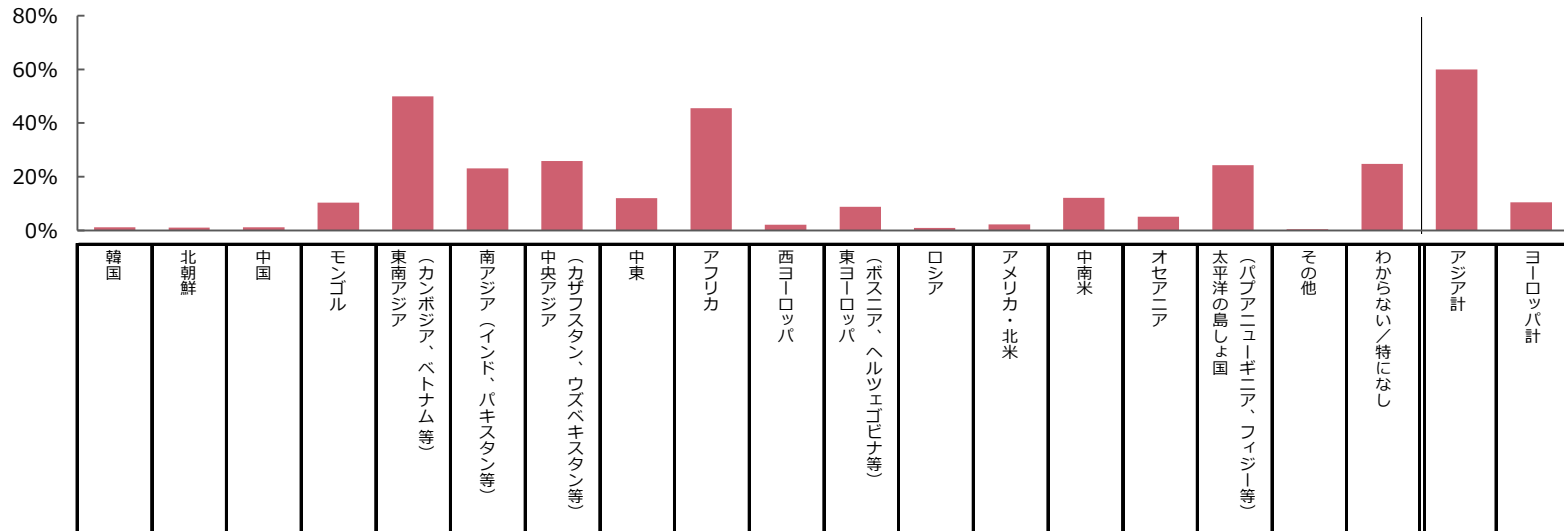
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-5.支援したい国・地域（エリア別）

Q.あなたがODA（政府開発援助）の事業を決めるとしたら、どの国・地域に支援したいと思いますか。あてはまるものを最大5つまでお選びください。（5LA）

- 全体トップの「東南アジア」は、『北海道・東北地方』でやや高い。
- 『中国地方』では、全体に比べて「アフリカ」「中南米」がやや高く、「中央アジア」がやや低い。



	韓国	北朝鮮	中国	モンゴル	東南アジア (カンボジア、ベトナム等)	南アジア (インド、パキスタン等)	中央アジア (カザフスタン、ウズベキスタン等)	中東	アフリカ	西ヨーロッパ	東ヨーロッパ (ロシア、バルト三国等)	ロシア	アメリカ・北米	中南米	オセアニア	太平洋の島しょ国 (バブアニューギニア、フィジー等)	その他	わからない/特になし	アジア計	ヨーロッパ計
全体 (3000)	1.2	1.2	1.3	10.4	50.1	23.2	25.8	12.1	45.6	2.1	8.8	1.0	2.3	12.1	5.2	24.4	0.6	24.8	60.0	10.5
北海道・東北地方 (335)	1.5	0.6	0.9	10.1	55.2	26.3	28.1	11.9	43.3	3.0	10.7	0.6	3.0	9.6	5.7	27.2	0.9	23.6	64.2	12.2
北海道 (127)	1.6	-	0.8	8.7	55.9	26.0	25.2	9.4	37.8	3.1	8.7	0.8	4.7	11.0	6.3	27.6	1.6	24.4	61.4	10.2
東北地方 (208)	1.4	1.0	1.0	11.1	54.8	26.4	29.8	13.5	46.6	2.9	12.0	0.5	1.9	8.7	5.3	26.9	0.5	23.1	65.9	13.5
関東地方 (1038)	1.2	0.9	1.7	9.6	48.0	22.8	28.3	12.4	45.2	2.4	8.8	0.9	1.8	11.9	4.7	23.9	0.6	26.0	58.7	10.3
中部地方 (545)	2.0	0.9	1.1	11.4	50.1	23.5	22.9	11.0	43.5	1.5	8.4	1.1	2.2	10.8	4.2	22.2	0.4	25.3	60.4	9.9
近畿地方 (488)	0.6	2.3	0.8	10.2	50.6	21.7	25.6	12.7	46.5	3.1	9.8	0.8	3.3	13.3	6.1	22.7	0.8	21.3	60.9	12.3
中国・四国地方 (259)	0.8	0.8	1.2	9.7	51.0	22.4	22.4	11.6	49.0	1.5	7.7	1.2	3.5	17.0	7.3	29.0	-	22.4	58.7	10.0
中国地方 (171)	0.6	0.6	1.2	7.0	49.1	21.1	20.5	11.7	52.6	1.2	8.2	1.2	4.7	18.7	7.0	27.5	-	23.4	56.7	9.9
四国地方 (88)	1.1	1.1	1.1	14.8	54.5	25.0	26.1	11.4	42.0	2.3	6.8	1.1	1.1	13.6	8.0	31.8	-	20.5	62.5	10.2
九州地方 (335)	1.2	1.8	1.2	11.9	49.9	23.3	23.6	12.2	48.7	0.6	6.9	1.5	0.9	11.9	4.8	25.4	0.6	28.1	58.8	8.1

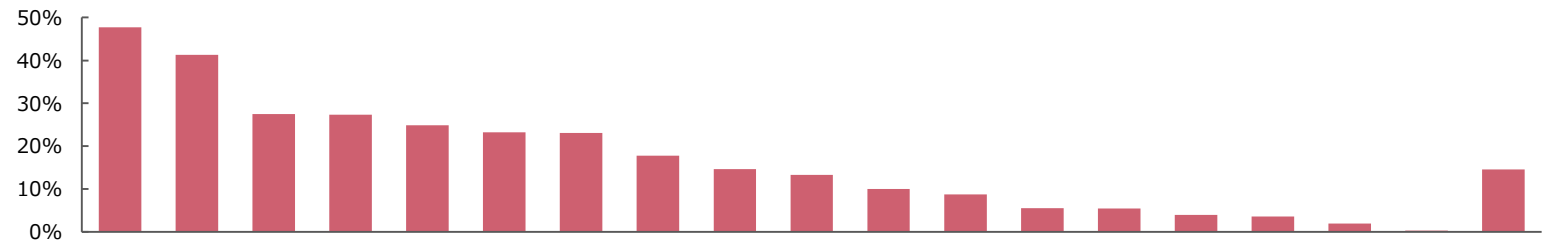
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-6.事業実施時の重視点

Q.あなたがODA（政府開発援助）の事業を決めるとしたら、事業をする際に重視することは何ですか。あてはまるものを最大5つまでお選びください。(5LA)

- 重視点の上位は「支援される国が自立的発展できる援助」「貧困撲滅に重点を置いた援助」。
- 『18-29歳』では、「支援される国が自立的発展できる援助」「人材の育成」「環境や気候変動への影響に配慮」が、全体に比べて低い。



		支援される国が自立的発展できる援助	貧困撲滅に重点を置いた援助	人材の育成に対する援助	軍事的目的や国際紛争を助長することがない援助	環境や気候変動への影響に配慮した援助	支援される国の地域住民の声に耳を傾けること	日本にしかできない形での援助	支援される国を借金漬けにしない援助	感謝してもらえないこと支援される国の人に	感謝してもらえないこと	援助関係者の安全を確保した上での援助	日本企業の海外進出に役立つこと	支援される国内の不正腐敗の防止	情報公開の徹底	日本の国民の支持を得るためのODA活動や教材とした教育推進	日本国内の学校教育での、積極的な広報による	国民へのアピール	積極的な広報による支援される国の積極的なアピール	諸外国へのアピール	積極的な広報による	日本国内へのアピール	積極的な広報による	その他	わからない／特になし
全体	(3000)	47.7	41.3	27.5	27.3	24.9	23.2	23.1	17.8	14.7	13.4	10.0	8.7	5.5	5.4	3.9	3.6	1.9	0.3	14.6					
性別	男性	(1493)	46.1	40.9	27.3	25.0	24.8	21.6	21.8	20.5	18.2	7.7	10.3	9.4	4.9	4.2	4.7	4.2	2.7	0.4	14.8				
	女性	(1507)	49.2	41.6	27.7	29.6	25.0	24.9	24.4	15.2	11.1	19.0	9.6	8.0	6.1	6.6	3.2	3.1	1.1	0.2	14.3				
年代	18-29歳	(456)	35.7	40.8	17.3	27.0	15.8	20.6	23.2	15.1	16.0	13.4	10.1	8.6	4.2	4.4	3.5	3.7	2.6	-	18.6				
	30代	(456)	43.6	44.3	23.9	23.7	19.1	24.3	23.0	15.4	12.7	15.6	10.1	6.6	4.6	5.3	3.1	2.4	1.5	0.9	14.5				
	40代	(587)	47.0	42.4	22.1	25.2	23.0	23.5	21.6	14.5	13.1	11.9	9.7	7.8	3.9	4.8	2.6	2.9	1.5	0.5	17.4				
	50代	(500)	50.2	39.6	30.4	27.2	23.8	20.6	23.8	16.2	15.6	12.8	8.6	8.6	6.2	4.4	2.8	4.0	1.8	-	14.8				
	60代	(524)	51.5	40.8	33.0	28.4	28.6	24.0	22.1	21.0	14.7	13.0	8.0	11.6	7.1	7.4	4.4	4.6	1.9	0.4	13.0				
	70代	(477)	57.0	39.6	37.9	32.5	38.6	26.2	24.9	25.2	16.1	14.0	13.6	8.8	7.1	6.3	7.5	4.0	2.3	-	8.8				
ODA認知状況	よく知っている	(84)	50.0	56.0	31.0	28.6	32.1	23.8	22.6	32.1	23.8	6.0	9.5	16.7	8.3	9.5	7.1	8.3	1.2	1.2	2.4				
	ある程度知っている	(680)	62.1	41.8	35.0	31.5	31.6	28.8	24.3	25.0	23.1	10.1	14.1	12.9	7.5	5.9	8.4	6.0	2.4	0.4	1.9				
	あまり知らない	(1197)	51.1	42.0	29.9	30.7	27.7	24.7	24.2	19.0	13.8	15.2	9.9	7.7	5.8	6.1	3.2	3.3	2.2	0.3	10.8				
	知らない	(1039)	34.2	38.9	19.4	20.5	16.7	17.8	21.0	10.7	9.4	14.0	7.4	6.4	3.6	4.0	1.6	1.9	1.4	0.2	28.2				
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき	(372)	67.2	56.7	43.5	34.1	39.2	31.5	23.1	29.3	19.4	13.2	11.0	5.9	5.9	7.5	4.8	3.5	1.6	-	0.8				
	現在程度でよい	(959)	59.5	44.8	34.5	33.6	30.6	26.5	25.5	22.5	18.6	15.2	11.8	10.2	6.5	6.4	6.0	4.6	2.3	0.2	2.9				
ODA増減意向	少なくともすべき・やめるべき計	(353)	39.1	30.3	18.1	23.2	21.8	20.7	21.8	15.3	18.7	5.1	11.9	14.2	7.9	5.1	4.8	7.1	2.3	1.1	13.9				

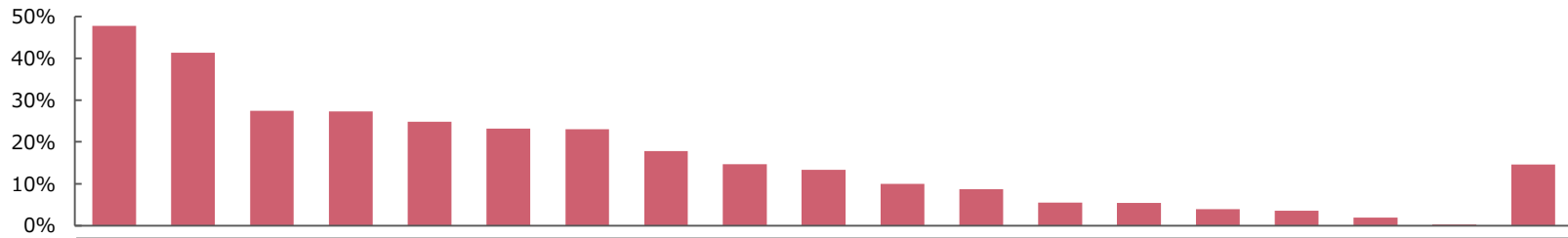
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-6.事業実施時の重視点（エリア別）

Q.あなたがODA（政府開発援助）の事業を決めるとしたら、事業をする際に重視することは何ですか。あてはまるものを最大5つまでお選びください。（5LA）

- 全体で上位の「貧困撲滅に重点を置いた援助」は、『北海道』『中国地方』でやや高い。
- 『東北地方』では「環境や気候変動への影響に配慮した援助」がやや高い。



	支援される国が自立的な発展できる援助	貧困撲滅に重点を置いた援助	人材の育成に対する援助	軍事的目的や国際紛争を助長することがない援助	環境や気候変動への影響に配慮した援助	支援される国の地域住民の声を傾けること	日本にしかできない形での援助	支援される国を借金漬けにしない援助	支援される国の人	感謝してもらえないこと	援助関係者の安全を確保した上での援助	日本企業の海外進出に役立つこと	支援される国内の不正腐敗の防止	日本の国民の支持を得るための情報公開の徹底	ODA活動を教材とした教育推進	日本国内の学校教育での、	積極的な広報による支援される国の国民へのアピール	積極的な広報による	諸外国へのアピール	積極的な広報による	日本国内へのアピール	その他	わからない／持たない
全体 (3000)	47.7	41.3	27.5	27.3	24.9	23.2	23.1	17.8	14.7	13.4	10.0	8.7	5.5	5.4	3.9	3.6	1.9	0.3	14.6				
北海道・東北地方 (335)	49.0	42.1	28.1	28.4	27.8	23.9	24.2	20.3	13.4	15.8	9.9	6.9	6.3	5.4	3.6	3.0	2.1	0.9	12.5				
北海道 (127)	52.0	46.5	22.0	25.2	21.3	25.2	24.4	22.0	14.2	12.6	10.2	8.7	6.3	7.1	2.4	2.4	3.1	1.6	11.8				
東北地方 (208)	47.1	39.4	31.7	30.3	31.7	23.1	24.0	19.2	13.0	17.8	9.6	5.8	6.3	4.3	4.3	3.4	1.4	0.5	13.0				
関東地方 (1038)	47.2	39.8	26.7	25.8	24.9	23.9	21.1	17.1	15.5	12.4	10.2	9.8	6.0	5.9	4.4	3.5	1.5	0.5	16.2				
中部地方 (545)	47.2	40.0	29.7	27.7	26.8	23.9	25.3	17.6	14.9	13.0	9.4	7.7	4.4	6.4	3.1	3.3	2.6	-	13.0				
近畿地方 (488)	47.5	43.6	24.2	27.5	23.2	21.9	24.4	16.6	13.5	13.1	10.7	8.8	6.1	3.5	2.7	4.1	1.8	0.2	11.9				
中国・四国地方 (259)	48.6	45.6	30.1	29.0	21.6	25.5	21.6	19.7	13.1	14.3	12.4	9.7	5.0	4.6	5.8	5.4	2.3	-	13.5				
中国地方 (171)	46.8	49.1	28.7	29.2	22.2	25.1	21.6	18.1	12.3	16.4	13.5	9.4	5.3	4.7	7.6	6.4	2.3	-	12.9				
四国地方 (88)	52.3	38.6	33.0	28.4	20.5	26.1	21.6	22.7	14.8	10.2	10.2	10.2	4.5	4.5	2.3	3.4	2.3	-	14.8				
九州地方 (335)	48.4	40.3	28.4	28.7	24.2	19.7	23.6	18.2	15.8	14.0	7.5	7.8	4.5	6.0	4.5	3.0	1.8	-	18.8				

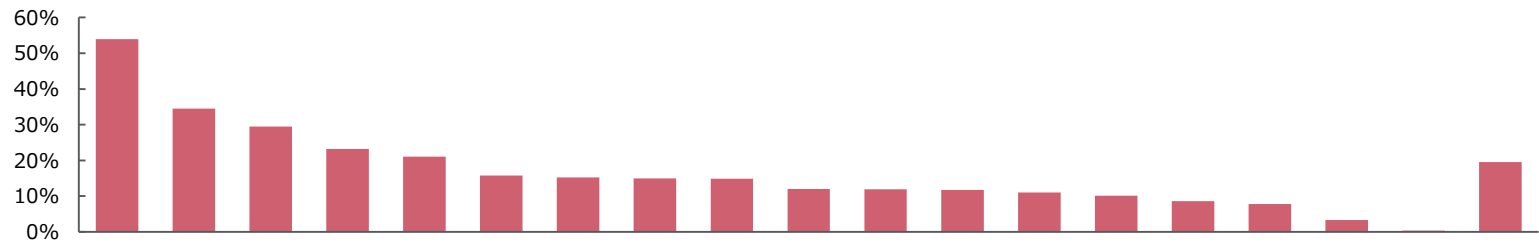
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-7.興味のあるODAの情報内容①

Q. ODA（政府開発援助）のどんな情報に興味がありますか。また、もっと知りたいと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。(MA)

- 興味がある情報内容のトップは「現地の役にどれだけ立っているのか」。特にODAの積極推進意向者では7割超と高い。
- 『18-29歳』では「開発途上国の実情」「ODAの具体的事業」が低い一方で、「ODAによる日本へのメリット」が高い。



		現地の役にどれだけ立っているのか	開発途上国の実情	ODAで実施された具体的事業	評価について	ODAを通じての日本の国際社会での	ODAによる日本への	メリットについて	援助に携わる人の経験談	日本が過去に受けた支援について	具体的な支援対象国(地域)名	支援対象国(地域)の比率	ODAで支援を受けた	国からの感謝の声	ODAの仕組みの解説	ほかの援助国との特徴比較	ODAを通じての日本企業の	発展について	支援対象国や支援事業の選定方針	ODAの理念・目的	ほかの援助国とのODA実施額の比較	支援分野の比率	講演などの情報	ODAに関するセミナー・	その他	わからない/特にな
全体	(3000)	53.9	34.5	29.5	23.2	21.1	21.1	15.9	15.3	15.1	14.8	12.0	11.9	11.7	11.0	10.1	8.6	7.8	3.3	0.4	19.6					
性別	男性 (1493)	52.4	31.1	25.7	27.1	22.6	11.9	13.4	13.9	16.9	10.6	11.5	13.4	11.2	10.2	9.1	8.8	3.3	0.5	19.4						
	女性 (1507)	55.4	37.9	33.2	19.4	19.6	19.8	17.3	16.3	12.7	13.4	12.3	10.0	10.8	10.1	8.2	6.8	3.3	0.3	19.8						
年代	18-29歳 (456)	50.4	23.9	22.1	23.2	31.6	13.2	16.0	9.6	12.7	12.7	12.1	14.7	5.9	9.2	9.0	7.9	3.3	-	21.1						
	30代 (456)	53.3	32.2	25.2	21.9	25.7	15.4	16.2	11.6	15.8	14.7	12.5	12.5	8.1	9.6	8.8	6.6	3.7	0.9	17.5						
	40代 (587)	50.6	30.0	29.0	17.4	18.9	16.0	12.6	11.8	12.8	11.2	9.2	10.2	9.2	7.2	6.6	5.8	2.6	0.5	23.5						
	50代 (500)	51.0	32.0	27.8	23.2	16.4	18.8	15.6	13.2	14.6	11.0	11.6	11.4	9.0	8.6	7.4	6.6	3.2	0.4	24.4						
	60代 (524)	57.4	42.6	36.3	25.2	17.2	16.6	15.6	20.8	16.2	11.8	13.9	10.3	15.8	13.0	11.8	11.5	2.5	-	16.2						
	70代 (477)	61.0	46.1	35.4	29.6	18.9	14.9	16.6	23.3	17.2	10.9	12.6	11.7	17.6	13.6	8.4	8.8	5.0	0.4	13.8						
ODA認知状況	よく知っている (84)	59.5	48.8	29.8	38.1	34.5	20.2	27.4	23.8	23.8	19.0	21.4	21.4	16.7	19.0	22.6	19.0	13.1	1.2	6.0						
	ある程度知っている (680)	65.1	43.5	36.6	37.4	26.2	17.6	16.5	23.7	22.9	14.4	18.2	15.1	18.2	12.1	13.5	14.3	5.6	0.4	5.0						
	あまり知らない (1197)	57.1	37.4	33.2	25.0	21.8	16.8	16.4	16.0	15.8	14.2	12.4	13.1	12.3	12.1	9.1	6.9	2.9	0.3	14.9						
知らない (1039)	42.3	24.1	20.5	10.8	16.0	13.3	12.4	7.7	7.7	7.3	6.4	7.0	4.3	5.9	3.8	3.8	1.5	0.4	35.6							
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき (372)	71.0	54.3	47.8	32.8	22.0	23.9	21.2	26.3	26.3	18.5	19.1	17.2	21.5	18.8	15.1	15.6	8.6	-	3.0						
	現在程度でよい (959)	64.3	40.5	34.5	35.9	25.8	17.5	16.9	18.9	21.2	14.2	15.0	15.8	13.7	11.9	10.7	10.4	3.6	0.3	6.7						
ODA増減意向	少なくともべき・やめるべき計 (353)	44.8	30.0	24.1	22.7	24.9	9.9	13.0	16.1	11.6	10.5	12.5	11.0	13.0	8.8	12.7	6.5	2.3	0.8	17.6						

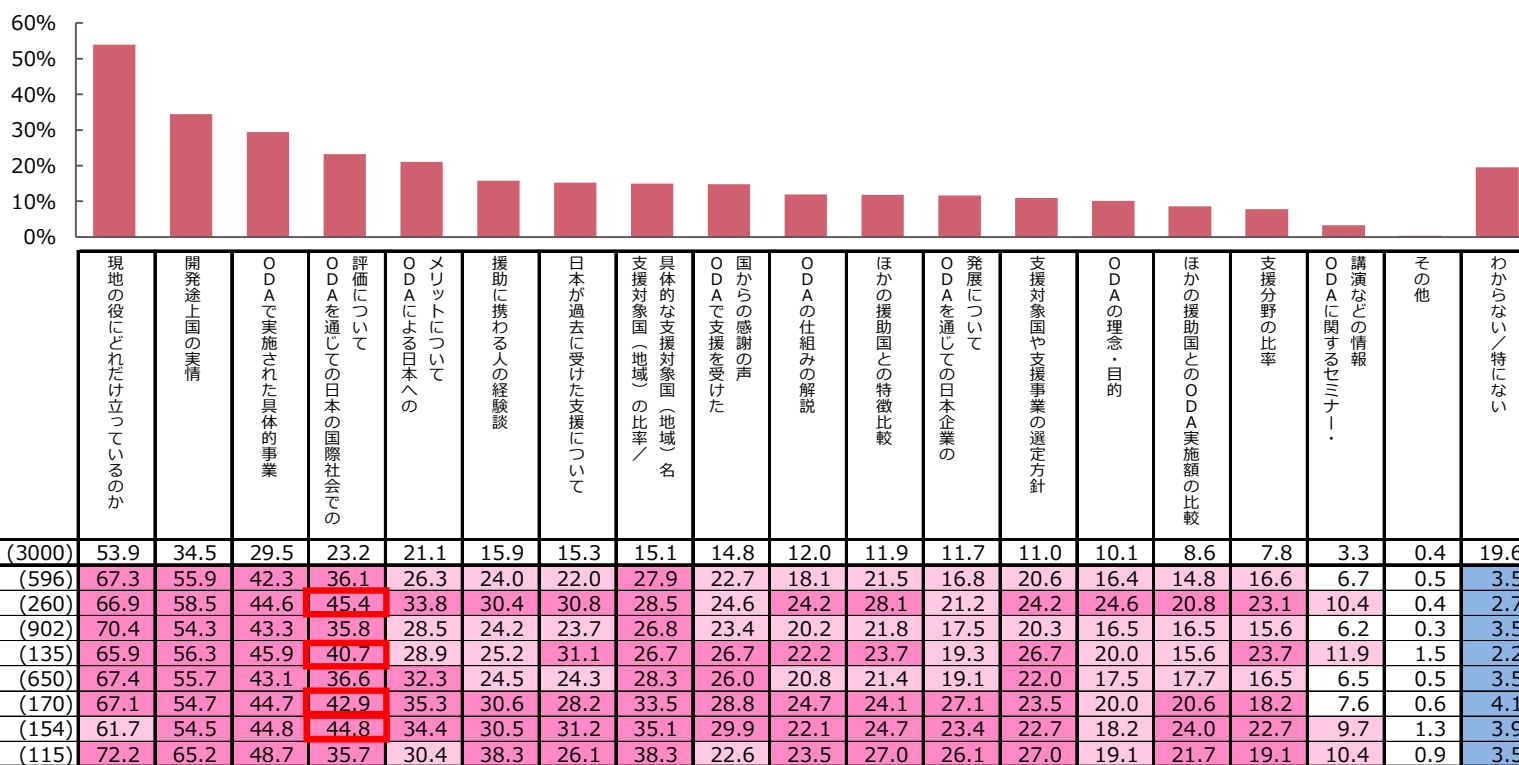
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-7.興味のあるODAの情報内容②

Q. ODA（政府開発援助）のどんな情報に興味がありますか。また、もっと知りたいと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。(MA)

- 海外の社会関連の情報入手者は、全体的にスコアが高いが、いずれの情報入手先でも「現地の役にどれだけ立っているか」「開発途上国の実情」「具体的事業」が上位。
- 『雑誌』『ラジオ』『YouTube』『SNS』からの情報収集者は、「ODAを通じた日本の国際社会での評価」も高い。



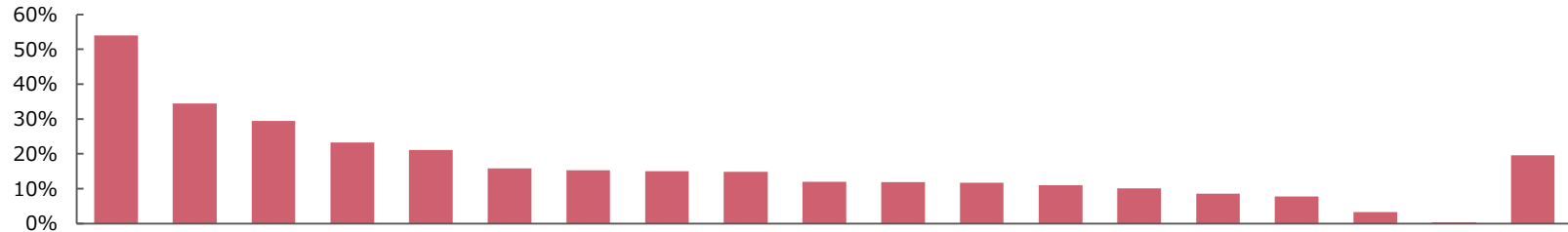
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-7.興味のあるODAの情報内容③ (エリア別)

Q. ODA（政府開発援助）のどんな情報に興味がありますか。また、もっと知りたいと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。(MA)

- エリア別にみると、全体で大きな傾向の差は見られないが、『北海道』で「ODAによる日本のメリット」「支援を受けた国からの感謝の声」がやや低く、『中国地方』で「現地の役にどれだけ立っているか」、「ODAで実施された具体的事業」がやや高い。



	現地の役にどれだけ立っているか	開発途上国の実情	ODAで実施された具体的事業	ODAを通じての日本の国際社会での評価について	ODAによる日本へのメリットについて	援助に携わる人の経験談	日本が過去に受けた支援について	具体的な支援対象国（地域）名 支援対象国（地域）の比率／	国からの感謝の声 ODAで支援を受けた	ODAの仕組みの解説	ほかの援助国との特徴比較	ODAを通じての日本企業の発展について	支援対象国や支援事業の選定方針	ODAの理念・目的	ほかの援助国とのODA実施額の比較	支援分野の比率	講演などの情報 ODAに関するセミナー・	その他	わからない／持たない
全体 (3000)	53.9	34.5	29.5	23.2	21.1	15.9	15.3	15.1	14.8	12.0	11.9	11.7	11.0	10.1	8.6	7.8	3.3	0.4	19.6
北海道・東北地方 (335)	54.0	35.5	30.1	24.8	18.5	16.7	15.8	14.9	12.5	10.7	12.5	9.9	10.7	11.3	9.6	7.8	3.6	0.6	18.2
北海道 (127)	50.4	39.4	26.0	20.5	15.7	20.5	15.7	13.4	9.4	9.4	12.6	10.2	10.2	12.6	7.9	5.5	4.7	0.8	16.5
東北地方 (208)	56.3	33.2	32.7	27.4	20.2	14.4	15.9	15.9	14.4	11.5	12.5	9.6	11.1	10.6	10.6	9.1	2.9	0.5	19.2
関東地方 (1038)	52.5	33.4	27.5	24.1	21.7	15.6	14.5	16.7	14.6	12.7	11.9	13.0	11.7	9.8	8.5	8.7	3.4	0.4	21.3
中部地方 (545)	53.4	35.0	29.9	23.5	20.0	15.0	16.0	14.1	13.8	12.5	12.1	10.6	10.5	10.3	9.5	7.9	4.2	0.6	17.4
近畿地方 (488)	54.5	33.8	30.3	19.7	23.0	15.8	15.4	12.9	15.4	9.4	9.4	12.9	9.2	9.2	6.1	5.5	3.1	0.2	18.2
中国・四国地方 (259)	57.5	33.2	33.6	22.8	18.9	16.6	14.3	14.3	16.6	13.1	12.4	11.6	14.3	9.3	9.3	9.7	1.5	0.4	19.3
中国地方 (171)	60.2	33.3	36.3	24.0	19.9	18.7	15.2	14.6	18.7	13.5	14.6	12.9	15.8	7.0	9.9	11.1	1.8	0.6	18.1
四国地方 (88)	52.3	33.0	28.4	20.5	17.0	12.5	12.5	13.6	12.5	12.5	8.0	9.1	11.4	13.6	8.0	6.8	1.1	-	21.6
九州地方 (335)	55.2	37.9	29.9	24.2	23.0	16.7	17.0	15.5	17.3	13.1	14.0	9.6	10.1	11.6	9.9	7.2	3.3	-	21.2

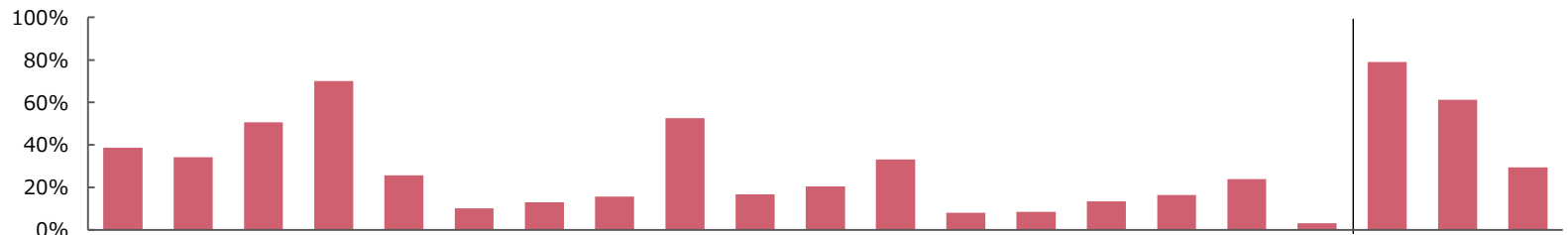
※全体と比較して +10pt.以上 +5pt.以上 -10pt.以下 -5pt.以下



2-8.海外に関する関心事の情報入手先（全カテゴリ計）

Q.興味・関心のある「海外に関するもの・こと」について、どのようなところから情報を得ていますか。(MA)

- 「民放（地上波）テレビ」が70.1%でトップ。これに「ネットのニュースサイト」（52.6%）「NHKテレビ（BS含む）」（50.6%）がつづく。
- “SNS”は18-29歳では“テレビ”とほぼ同水準の情報入手先となっている。



* 「海外に関するもの・こと」興味・関心ありベース

属性	属性詳細	サンプル数	新聞	雑誌	テレビ				ラジオ	ネット				YouTube	SNS				家族	その他	テレビ計	ネット	SNS
			(電子新聞含む)	(ネット閲覧含む)	NHKテレビ (BS含む)	民放 (地上波) テレビ	BS民放テレビ	有料放送テレビ	企業ホームページ	官公庁のWEBサイト	ニュースサイト	体験談・比較サイト (食ベログ等)	ブログ・掲示板	Facebook	LINE	Twitter	Instagram	家族や友人からの口コミ					
全体		(2313)	38.7	34.2	50.6	70.1	25.7	10.1	13.0	15.7	52.6	16.8	20.4	33.2	8.1	8.6	13.4	16.4	23.8	3.2	79.1	61.1	29.6
性別	男性	(1149)	45.3	33.8	53.1	66.8	27.3	10.7	15.9	16.8	58.8	16.8	19.0	39.3	9.2	7.4	13.7	10.9	15.5	3.0	77.0	65.0	25.4
	女性	(1164)	32.3	34.6	48.2	73.3	24.1	9.5	10.1	14.6	46.5	16.8	21.9	27.1	7.0	9.7	13.1	21.9	32.0	3.4	81.1	57.3	33.7
年代	18-29歳	(364)	18.7	26.9	27.7	56.9	11.8	7.7	6.9	10.4	47.5	19.0	24.7	47.5	8.8	14.6	37.4	43.7	20.3	4.4	62.6	57.4	64.0
	30代	(357)	21.8	34.2	35.6	69.7	17.6	9.2	10.9	14.6	56.0	21.6	24.1	37.0	11.2	10.4	17.1	24.6	19.9	2.5	77.6	64.4	39.2
	40代	(444)	32.2	35.6	41.9	67.6	19.8	10.1	11.7	18.0	57.4	17.6	26.1	32.2	7.2	7.9	9.9	15.5	22.7	1.8	74.1	67.8	25.0
	50代	(377)	40.3	40.6	53.1	70.3	26.8	13.0	16.4	19.6	55.4	18.3	21.0	29.7	7.7	8.5	7.4	8.2	23.1	3.4	81.2	66.6	22.3
	60代	(408)	54.2	36.3	68.6	80.6	37.7	12.5	16.4	15.4	54.9	14.7	14.5	27.7	7.4	6.4	5.9	5.6	26.0	2.9	90.4	59.3	17.9
	70代	(363)	64.5	30.9	76.3	74.7	40.2	7.7	15.2	15.4	43.0	9.6	11.8	25.9	6.9	4.1	4.7	2.8	30.9	4.1	88.2	49.9	11.8
ODA 認知状況	よく知っている	(77)	59.7	54.5	71.4	68.8	50.6	23.4	22.1	37.7	63.6	31.2	31.2	51.9	28.6	27.3	35.1	27.3	31.2	3.9	83.1	68.8	51.9
	ある程度知っている	(602)	56.1	40.5	65.6	71.6	34.2	16.4	18.6	21.1	61.5	21.8	22.4	40.7	10.0	8.3	14.8	12.5	21.9	3.5	84.6	66.8	28.1
	あまり知らない	(955)	39.9	34.7	53.1	73.9	24.7	9.2	13.4	14.0	56.1	16.8	20.7	29.4	6.9	7.2	11.6	13.8	25.7	2.8	81.4	65.5	25.7
コンセプト 呈示前	知らない	(679)	19.3	25.6	31.5	63.5	16.8	4.3	6.3	10.8	38.6	10.8	17.1	29.6	5.9	8.5	12.2	22.4	22.1	3.2	70.5	49.0	33.9
	積極的に進めるべき	(322)	52.5	47.2	68.0	79.2	36.0	16.1	18.9	21.1	54.7	19.6	18.9	39.1	12.7	12.4	14.0	16.1	26.1	3.7	87.3	62.7	28.6
ODA増減意向	現在の程度でよい	(831)	49.3	36.6	60.9	74.1	29.6	12.0	15.2	17.1	59.6	17.9	21.3	33.2	8.4	7.6	13.7	13.5	21.9	3.0	83.6	67.3	27.7
	少なくともべき・やめるべき計	(275)	39.3	33.5	49.8	63.6	26.2	13.5	16.0	18.9	59.3	20.7	25.1	36.4	6.2	6.5	13.5	8.7	22.5	2.2	76.7	64.4	22.5

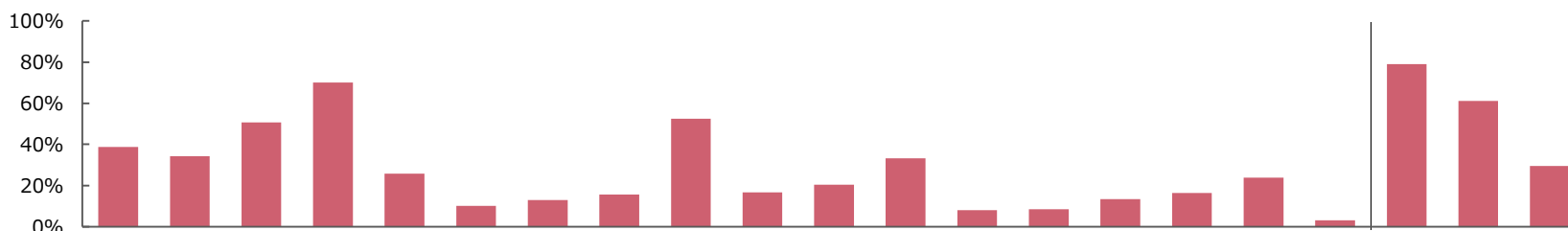
※全体と比較して +10pt.以上 +5pt.以上 -10pt.以下 -5pt.以下



2-8.海外に関する関心事の情報入手先（全カテゴリ計）（エリア別）

Q.興味・関心のある「海外に関するもの・こと」について、どのようなところから情報を得ていますか。(MA)

- エリア別にみても、『中国地方』『北海道』を除き、「テレビ関連」が8割、「ネット関連」が6割、「SNS関連」が3割で、同様の傾向。
- 『中国地方』では「YouTube」「家族や友人からの口コミ」、『北海道』では「新聞」「BS民放テレビ」が全体に比べて高め。



* 「海外に関するもの・こと」
興味・関心ありベース

	新聞 (電子新聞含む)	雑誌 (ネット閲覧含む)	テレビ				ラジオ (WOWOW、CATV等 有料放送テレビ)	ネット				YouTube	SNS				家族や友人からの 口コミ	その他	テレビ計	ネット (HP・ニュースサイト ・比較サイト・ブログ等)計	SNS (FB・LINE ・TW・IG)計
			NHKテレビ (BS含む)	民放 (地上波)テレビ	BS民放 テレビ	企業 のホームページ 官公庁のWEBサイト		ニュース サイト	体験談・ 比較サイト (食べログ等)	ブログ・ 掲示板	Facebook		LINE	Twitter	Instagram						
全体 (2313)	38.7	34.2	50.6	70.1	25.7	10.1	13.0	15.7	52.6	16.8	20.4	33.2	8.1	8.6	13.4	16.4	23.8	3.2	79.1	61.1	29.6
北海道・東北地方 (268)	40.7	32.5	50.4	74.6	30.2	12.7	14.9	15.3	51.5	14.6	16.4	33.6	8.2	8.6	12.3	12.7	17.9	3.4	81.7	59.7	28.7
北海道 (104)	46.2	35.6	46.2	71.2	30.8	13.5	16.3	12.5	48.1	14.4	15.4	31.7	8.7	5.8	13.5	12.5	14.4	1.9	78.8	51.9	26.9
東北地方 (164)	37.2	30.5	53.0	76.8	29.9	12.2	14.0	17.1	53.7	14.6	17.1	34.8	7.9	10.4	11.6	12.8	20.1	4.3	83.5	64.6	29.9
関東地方 (774)	37.0	35.4	51.2	71.2	25.5	11.0	12.5	17.4	55.7	21.1	23.5	35.0	8.5	7.0	15.6	18.0	25.2	3.1	79.3	64.7	31.3
中部地方 (426)	42.3	31.2	51.9	65.5	24.2	7.7	13.1	13.8	49.5	13.1	16.9	30.8	8.0	9.2	12.0	13.6	18.1	3.1	75.8	58.5	27.0
近畿地方 (394)	39.1	34.3	46.2	71.3	23.6	10.2	10.9	15.2	51.3	16.8	20.8	30.2	6.9	11.9	12.9	17.3	26.6	3.6	79.4	60.7	29.4
中国・四国地方 (194)	40.2	35.1	53.1	69.1	27.3	9.8	13.4	13.9	51.0	14.9	20.1	37.1	10.8	8.8	12.9	17.5	27.3	3.6	78.4	56.7	29.9
中国地方 (131)	42.7	29.8	52.7	74.0	29.0	9.2	14.5	12.2	56.5	16.0	24.4	38.2	9.9	8.4	13.7	20.6	30.5	3.8	82.4	61.8	33.6
四国地方 (63)	34.9	46.0	54.0	58.7	23.8	11.1	11.1	17.5	39.7	12.7	11.1	34.9	12.7	9.5	11.1	11.1	20.6	3.2	69.8	46.0	22.2
九州地方 (257)	34.6	36.6	52.1	68.5	26.5	8.9	14.8	16.0	52.9	13.6	21.0	32.7	7.0	7.0	11.3	18.3	28.4	2.3	80.9	60.3	29.6

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下

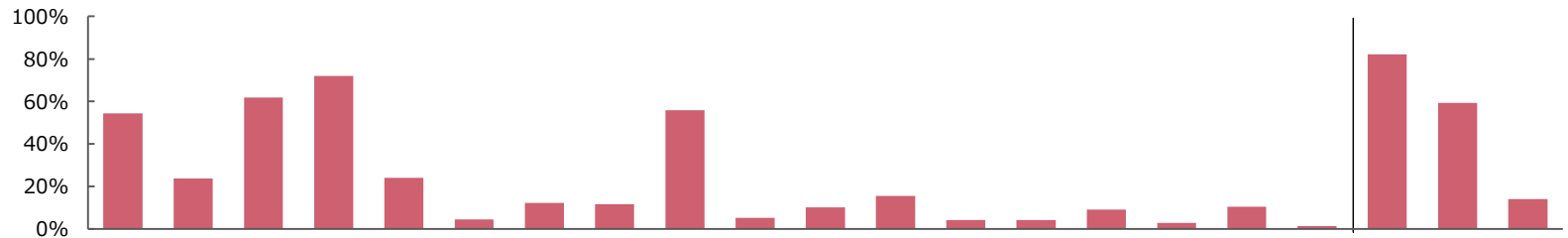


2-8.海外に関する関心事の情報入手先（政治・経済・社会問題関連 計）

Q.興味・関心のある「海外に関するもの・こと」について、どのようなところから情報を得ていますか。(MA)

【政治・経済・社会問題関連：政治・安全保障/経済・貿易・ビジネス関連/地球温暖化・環境問題/貧困・テロ・移民問題/エネルギー・食糧問題】

- 政治・経済・社会問題に限定した情報入手経路でも、「民放（地上波）テレビ」がトップ。全カテゴリー計と比べると、「NHKテレビ（BS含む）」「新聞」を挙げる人が多くなっている。



* 「海外に関するもの・こと」興味・関心ありベース

属性	属性詳細	サンプル数	情報入手先 (%)																	テレビ計	ネット (HP・ニュースサイト・比較サイト・ブログ等) 計	SNS (FB・LINE・TW・IG) 計	
			新聞 (電子新聞含む)	雑誌 (ネット閲覧含む)	NHKテレビ (BS含む)	民放 (地上波) テレビ	BS民放テレビ	有料放送テレビ	ラジオ	企業ホームページ	官公庁のWEBサイト	ニュースサイト	体験談・比較サイト (食ベログ等)	ブログ・掲示板	YouTube	Facebook	LINE	Twitter	Instagram				家族や友人からの口コミ
全体		(1097)	54.3	23.7	61.7	72.0	24.1	4.6	12.3	11.6	55.9	5.2	10.2	15.5	4.3	4.2	9.1	2.9	10.5	1.4	82.2	59.3	14.0
性別	男性	(632)	57.3	25.3	58.5	66.9	23.4	4.6	14.4	12.2	59.8	6.8	11.1	17.9	4.9	4.0	10.3	2.8	6.6	1.6	77.2	63.9	14.9
	女性	(465)	50.3	21.5	66.0	78.9	24.9	4.5	9.5	10.8	50.5	3.0	9.0	12.3	3.4	4.5	7.5	3.0	15.7	1.1	89.0	52.9	12.9
年代	18-29歳	(134)	23.1	13.4	35.1	59.7	11.2	3.0	3.7	7.5	50.7	7.5	15.7	20.9	6.0	6.0	23.9	7.5	5.2	2.2	67.2	54.5	31.3
	30代	(134)	35.8	23.1	45.5	68.7	19.4	6.7	14.2	15.7	65.7	11.2	16.4	17.9	7.5	6.0	17.2	6.0	11.9	1.5	77.6	71.6	21.6
	40代	(187)	47.6	26.7	53.5	70.1	19.8	4.3	10.7	10.7	58.3	3.2	13.4	13.9	1.6	4.3	8.0	1.6	7.5	-	78.6	62.6	12.3
	50代	(180)	56.7	26.7	61.7	68.3	17.2	3.3	13.3	11.7	61.1	5.6	8.3	17.2	2.8	5.0	6.1	1.7	12.2	1.7	81.1	63.9	11.7
	60代	(232)	65.5	28.0	75.0	81.9	32.3	5.2	14.2	11.2	56.5	2.6	5.6	13.4	4.7	2.6	5.6	1.3	9.1	1.3	90.1	58.6	9.5
	70代	(230)	75.7	20.9	80.0	75.7	34.8	4.8	14.8	12.6	46.5	4.3	7.0	13.0	4.3	3.0	2.6	2.2	15.2	1.7	89.6	49.1	7.4
ODA 認知状況	よく知っている	(54)	63.0	42.6	64.8	63.0	38.9	14.8	18.5	24.1	59.3	16.7	20.4	31.5	20.4	22.2	22.2	11.1	18.5	3.7	74.1	63.0	31.5
	ある程度知っている	(397)	64.5	28.0	67.0	69.3	29.7	5.8	15.1	13.1	60.5	7.3	11.1	19.9	5.0	4.5	10.8	2.5	9.6	1.5	82.6	64.5	15.6
	あまり知らない	(470)	50.6	21.5	60.9	75.7	20.0	3.4	12.1	9.8	56.2	3.0	8.5	10.2	1.9	1.9	6.6	2.1	9.8	1.1	83.4	58.9	10.4
	知らない	(176)	38.6	14.2	51.1	71.0	17.6	1.7	4.5	9.1	43.8	2.8	9.7	14.8	4.0	4.0	8.0	3.4	11.9	1.1	80.7	47.2	14.8
コンセプト 呈示前	積極的に進めるべき	(200)	61.5	31.0	73.5	79.5	34.5	6.5	14.5	15.0	54.5	5.5	9.0	17.5	7.0	5.5	10.0	4.5	15.0	1.0	90.0	58.5	13.5
	現在程度でよい	(462)	60.4	26.2	65.8	74.0	24.0	4.5	14.3	11.7	59.3	4.5	8.9	14.3	3.7	4.5	8.9	2.6	6.3	1.3	84.4	63.0	13.9
ODA増減意向	少なくともべき・やめるべき計	(162)	44.4	19.8	53.7	59.3	23.5	6.8	11.7	12.3	58.0	8.6	16.0	21.0	3.7	2.5	10.5	1.2	12.3	1.9	71.0	60.5	13.6

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下

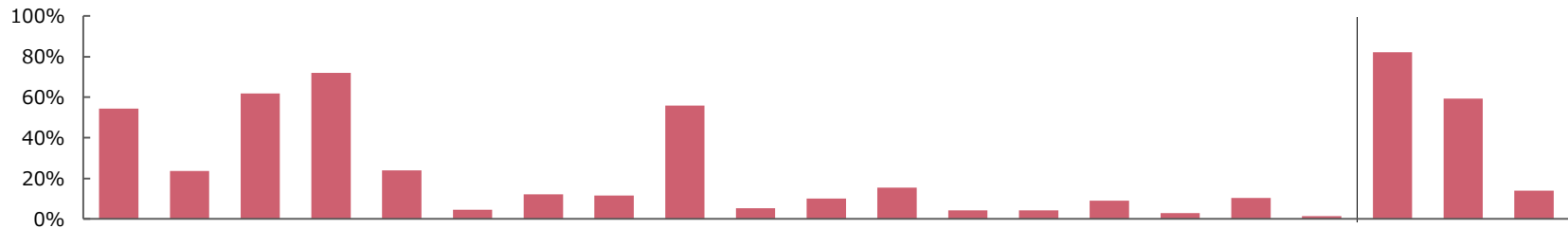


2-8.海外に関する関心事の情報入手先（政治・経済・社会問題関連 計）（エリア別）

Q.興味・関心のある「海外に関するもの・こと」について、どのようなところから情報を得ていますか。(MA)

【政治・経済・社会問題関連：政治・安全保障/経済・貿易・ビジネス関連/地球温暖化・環境問題/貧困・テロ・移民問題/エネルギー・食糧問題】

■ エリア別では、『北海道』で「新聞」が他エリアに比べて高い。



* 「海外に関するもの・こと」
興味・関心ありベース

	新聞 (電子新聞含む)	雑誌 (ネット閲覧含む)	テレビ				ラジオ (WOWOW、CATV等 有料放送テレビ)	ネット				Y o u T u b e	SNS				家族や友人からの口コミ	その他	テレビ計	ネット (HP・ニュースサイト ・比較サイト・ブログ等)計	SNS (FB・LINE ・TW・IG)計
			NHKテレビ (BS含む)	民放 (地上波 テレビ)	BS 民放テレビ	有 料 放 送 テ レ ビ		官 公 庁 の W E B サ イ ト	企 業 の ホ ー ム ペ ー ジ や	ニ ュ ー ス サ イ ト	体 験 談 ・ 比 較 サ イ ト (食ハログ等)		ブ ロ グ ・ 掲 示 板	F a c e b o o k	L I N E	T w i t t e r					
全体 (1097)	54.3	23.7	61.7	72.0	24.1	4.6	12.3	11.6	55.9	5.2	10.2	15.5	4.3	4.2	9.1	2.9	10.5	1.4	82.2	59.3	14.0
北海道・東北地方 (130)	56.2	19.2	60.8	74.6	27.7	8.5	17.7	10.0	58.5	3.8	10.0	18.5	5.4	3.1	7.7	3.8	8.5	3.1	81.5	63.8	15.4
北海道 (54)	64.8	20.4	59.3	72.2	31.5	9.3	18.5	9.3	57.4	5.6	11.1	24.1	7.4	-	5.6	3.7	7.4	1.9	79.6	63.0	13.0
東北地方 (76)	50.0	18.4	61.8	76.3	25.0	7.9	17.1	10.5	59.2	2.6	9.2	14.5	3.9	5.3	9.2	3.9	9.2	3.9	82.9	64.5	17.1
関東地方 (383)	50.4	24.8	60.8	69.2	22.7	3.9	10.4	13.3	55.9	4.7	8.4	15.7	5.0	5.0	11.7	3.9	11.5	0.8	80.4	57.7	16.4
中部地方 (190)	58.4	26.3	64.7	70.0	23.7	4.7	14.2	12.6	50.5	6.3	10.5	12.6	3.2	4.7	7.9	2.1	7.9	1.6	84.2	54.7	12.1
近畿地方 (175)	58.9	18.3	57.1	74.3	20.6	2.9	10.3	9.7	55.4	5.7	10.3	12.0	1.1	3.4	6.3	1.7	9.7	1.1	82.3	58.9	9.1
中国・四国地方 (101)	58.4	23.8	66.3	74.3	22.8	5.9	9.9	12.9	56.4	6.9	12.9	16.8	6.9	3.0	8.9	3.0	13.9	2.0	82.2	60.4	14.9
中国地方 (68)	58.8	19.1	67.6	77.9	22.1	5.9	8.8	14.7	58.8	7.4	16.2	16.2	8.8	1.5	8.8	2.9	14.7	1.5	88.2	64.7	16.2
四国地方 (33)	57.6	33.3	63.6	66.7	24.2	6.1	12.1	9.1	51.5	6.1	6.1	18.2	3.0	6.1	9.1	3.0	12.1	3.0	69.7	51.5	12.1
九州地方 (118)	48.3	28.8	63.6	76.3	31.4	3.4	14.4	7.6	61.9	4.2	13.6	20.3	5.1	4.2	8.5	1.7	11.9	0.8	85.6	66.1	14.4

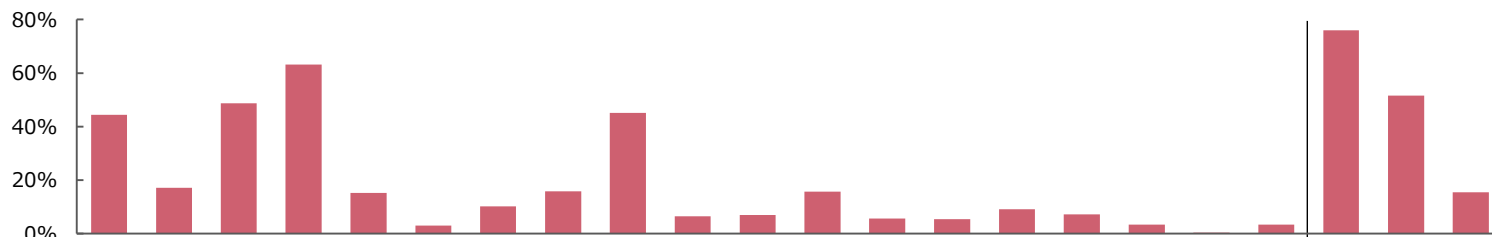
※全体と比較して ■+10pt.以上 ■+5pt.以上 ■-10pt.以下 ■-5pt.以下



2-9.期待するODA情報入手先

Q. ODA（政府開発援助）についての情報を入手するにあたり、今後、どのようなところでの情報提供が増えるかと思いませんか。あてはまるものをすべてお選びください。(MA)

- 期待する情報入手先は、全体では「民放（地上波）テレビ」がトップ。
- 若年層は「SNS」「YouTube」、高年層は「テレビ」「新聞」と、関心事の情報入手先と同じ傾向。
- 現状の情報入手先（※）と比べると、「Instagram」「企業のHPや官公庁のサイト」で“期待”が“現状”をやや上回っている。



	新聞 (電子新聞含む)	雑誌 (ネット閲覧含む)	テレビ				ラジオ (WOWOW、CATV等) 有料放送テレビ	ネット 官公庁のWEBサイト 企業のホームページや ニュースサイト 体験談・比較サイト (良ヘログ等) ブログ・掲示板	YouTube	SNS				家族や友人からの口コミ	その他	特 に な い	テレビ計	ネット (HP・ニュースサイト ・比較サイト・ブログ等)計	SNS (FB・LINE ・TW・IG)計					
			NHKテレビ (BS含む)	民放 (地上波)テレビ	BS 民放テレビ	有 料 放 送 テ レ ビ				Facebook	LINE	Twitter	Instagram											
* 興味のあるODAの情報内容ありベース																								
全体	(2413)	44.4	17.2	48.7	63.2	15.3	3.1	10.2	15.9	45.1	6.6	7.0	15.7	5.7	5.5	9.2	7.3	3.4	0.4	3.5	76.0	51.6	15.5	
性別	男性	(1204)	46.1	16.2	48.8	58.1	15.9	3.6	11.6	16.4	45.3	7.1	7.1	18.0	6.1	4.3	9.1	6.1	2.7	0.3	4.2	71.6	52.1	14.0
	女性	(1209)	42.8	18.1	48.6	68.3	14.6	2.6	8.9	15.4	45.0	6.1	7.0	13.4	5.4	6.7	9.3	8.4	4.1	0.4	2.9	80.4	51.1	17.0
年代	18-29歳	(360)	23.3	15.6	26.7	53.6	7.5	1.9	5.3	12.2	39.2	4.7	9.4	21.7	7.5	9.7	22.8	16.4	5.0	-	6.7	60.8	47.2	31.1
	30代	(376)	28.7	16.8	33.0	64.6	8.5	2.9	8.2	15.4	46.0	6.6	7.2	15.2	5.1	6.9	9.3	11.7	4.0	0.3	4.3	75.8	50.5	18.4
	40代	(449)	40.1	20.0	44.3	63.3	10.5	2.7	8.0	17.1	46.3	8.7	8.7	17.4	5.6	5.6	9.1	8.0	2.4	0.2	3.3	74.4	53.9	14.9
	50代	(378)	45.5	16.7	46.8	64.0	10.3	2.9	11.9	18.5	49.5	6.6	6.6	13.0	4.2	3.2	6.1	2.4	2.6	0.3	3.4	75.7	57.4	10.3
	60代	(439)	57.9	17.3	65.1	67.9	26.9	3.9	13.9	15.3	49.4	6.8	6.8	13.2	6.2	5.7	5.7	4.3	3.2	0.2	1.8	82.7	53.8	11.2
70代	(411)	66.7	16.1	71.5	64.5	25.5	4.1	13.4	16.3	39.7	5.6	3.6	14.4	5.8	2.4	3.9	1.9	3.6	1.2	2.2	84.4	46.2	9.0	
ODA 認知状況	よく知っている	(79)	59.5	39.2	57.0	58.2	27.8	10.1	12.7	21.5	44.3	13.9	12.7	30.4	12.7	7.6	16.5	12.7	7.6	-	2.5	75.9	55.7	20.3
	ある程度知っている	(646)	56.5	19.2	58.2	61.0	21.2	4.6	13.5	21.5	49.8	7.9	7.3	18.3	7.0	3.6	10.2	5.3	3.9	0.8	1.7	76.3	56.8	14.7
	あまり知らない	(1019)	44.8	15.8	51.1	64.5	13.8	2.8	10.1	15.4	45.3	5.5	6.1	14.2	5.4	4.9	8.5	6.3	3.1	0.4	2.8	78.1	51.3	14.1
知らない	(669)	30.3	14.6	35.0	64.0	10.2	1.2	7.0	10.5	40.4	6.1	7.6	13.8	4.2	8.1	8.4	10.0	3.0	-	6.4	72.5	46.5	17.6	
コンセプト 呈示前	積極的に進めるべき	(361)	53.7	24.4	60.1	67.9	24.4	5.0	15.5	19.1	51.2	7.5	5.8	18.0	9.4	6.6	11.4	9.4	5.3	0.6	0.8	83.4	57.9	17.5
	現在程度でよい	(895)	52.4	17.7	55.2	64.0	16.2	4.0	10.5	19.1	47.6	6.6	6.7	16.0	5.6	3.4	8.0	4.9	2.9	0.4	1.7	78.0	55.2	13.2
ODA増減意向	少なくともべき・やめるべき計	(291)	41.2	12.4	48.1	53.3	15.1	3.1	10.7	16.2	43.6	6.9	8.2	15.8	4.5	4.1	10.7	3.8	3.4	1.0	5.2	70.4	48.1	13.1
(※) 海外関連の情報入手先 (政治・経済・社会問題関連)	(1097)	54.3	23.7	61.7	72.0	24.1	4.6	12.3	11.6	55.9	5.2	10.2	15.5	4.3	4.2	9.1	2.9	10.5	1.4	*	82.2	59.3	14.0	

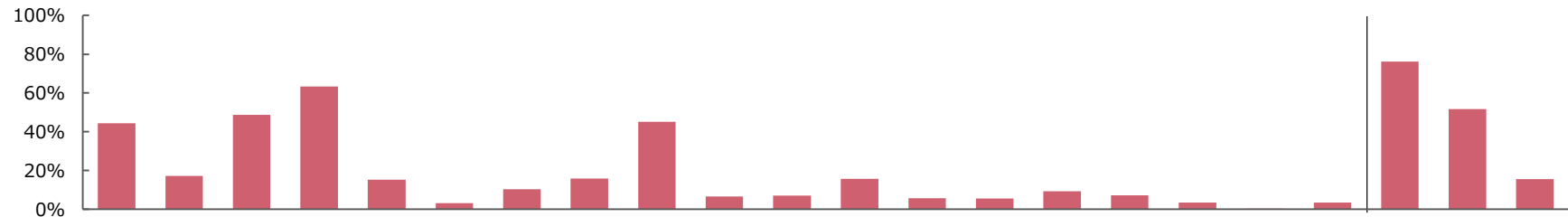
※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



2-9.期待するODA情報入手先（エリア別）

Q. ODA（政府開発援助）についての情報を入手するにあたり、今後、どのようなところでの情報提供が増えると思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。（MA）

- エリア別で見ると、四国を除き、いずれのエリアでも「テレビ関連」が8割前後、「ネット関連」が5割、「SNS関連」が1割半ばで同傾向。
- 『北海道』で「新聞」、『東北地方』では「民放（地上波）テレビ」「NHKテレビ」が全体に比べて高め。



* 興味のあるODAの情報内容ありベース

	新聞 (電子新聞含む)	雑誌 (ネット閲覧含む)	テレビ				ラジオ (WOWOW、CATV等) 有料放送テレビ	ネット				Y o u T u b e	SNS			家族や友人からの口コミ	その他	特 に な い	テレビ計	ネット (HP・ニュースサイト ・比較サイト・ブログ等)計	SNS (FB・LINE ・TW・IG)計	
			NHKテレビ (BS含む)	民放 (地上波)テレビ	BS民放 テレビ	企業 のホームページ		官公庁の WEBサイト	ニ ュ ー ス サ イ ト	体験談・ 比較サイト (食ブログ等)	ブログ・ 掲示板		F a c e b o o k	L I N E	T w i t t e r							I n s t a g r a m
全体 (2413)	44.4	17.2	48.7	63.2	15.3	3.1	10.2	15.9	45.1	6.6	7.0	15.7	5.7	5.5	9.2	7.3	3.4	0.4	3.5	76.0	51.6	15.5
北海道・東北地方 (274)	48.5	16.4	51.8	65.7	18.2	2.9	10.6	14.6	46.7	7.7	8.8	15.3	6.6	4.0	6.9	6.9	2.2	0.7	3.3	79.2	53.3	13.5
北海道 (106)	50.0	15.1	48.1	61.3	17.0	4.7	13.2	13.2	45.3	9.4	8.5	14.2	6.6	4.7	7.5	4.7	0.9	0.9	4.7	76.4	52.8	10.4
東北地方 (168)	47.6	17.3	54.2	68.5	19.0	1.8	8.9	15.5	47.6	6.5	8.9	16.1	6.5	3.6	6.5	8.3	3.0	0.6	2.4	81.0	53.6	15.5
関東地方 (817)	43.1	17.6	48.0	60.8	12.9	4.2	9.4	16.3	47.4	8.0	7.7	15.5	5.6	5.9	9.3	7.2	4.0	-	3.8	73.7	52.6	16.0
中部地方 (450)	46.9	16.0	50.7	61.8	15.6	3.3	10.4	16.0	42.7	4.0	5.1	13.6	5.1	3.6	9.6	6.0	3.1	-	3.8	74.4	49.3	13.3
近畿地方 (399)	41.4	14.3	42.4	65.9	12.8	2.3	6.0	14.5	44.1	6.0	6.8	14.3	4.8	7.5	8.8	7.8	2.3	1.3	3.8	76.9	50.9	16.5
中国・四国地方 (209)	49.3	19.1	51.2	63.6	19.1	1.9	12.0	15.8	42.6	6.2	5.7	16.7	5.3	4.3	10.0	4.8	3.8	0.5	2.4	78.9	49.8	14.4
中国地方 (140)	47.1	17.1	51.4	59.3	19.3	1.4	11.4	16.4	47.1	7.9	5.7	17.1	5.7	2.1	9.3	4.3	2.9	-	2.9	77.1	54.3	14.3
四国地方 (69)	53.6	23.2	50.7	72.5	18.8	2.9	13.0	14.5	33.3	2.9	5.8	15.9	4.3	8.7	11.6	5.8	5.8	1.4	1.4	82.6	40.6	14.5
九州地方 (264)	40.9	21.2	52.3	65.9	19.7	1.9	17.0	17.8	44.3	6.8	8.0	21.6	8.0	7.2	10.6	11.0	4.9	0.4	3.0	78.8	53.0	18.6

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



ODAの 現状評価 【基本指標】	<ul style="list-style-type: none">• ODAの理解者（よく+ある程度知っている）は2割半。これに「あまり知らない」を含めた認知者は6割半ばと、現状では十分な理解を得られているとはいえない。エリア別では『九州地方』で「知らない」がやや多いものの、エリア間での大きな差は見られない。• ODAの認知者中、約半数（48.9%）は「現状程度でよい」と回答。積極推進派は約2割。積極推進派は40代以下に比べ50代以上でやや多い。なお、認知の程度が高いほど、ODAの積極推進派が多くなる傾向が顕著。
ODAの 現状評価 【イメージ】	<ul style="list-style-type: none">• 挙げられた中では、発展(開発)途上国関連、インフラ関連のイメージが上位。ネガティブイメージとしては「(税金の)無駄遣い」が最も多くみられた。• 助成想起では、貧しい国／経済発展に対する支援や、青年海外協力隊の活躍がポジティブ項目の上位。ネガティブ項目としては、ODAの内容・必要性への疑問（必要な人に届かない、日本が援助していることが伝わっていない、効果／仕組みがわからない）が多くあがった。
関心ポイント	<ul style="list-style-type: none">• ODA認知者（全体の6割半）の中の約4割弱は純粹想起で具体的言葉のイメージが思いつかない状態。• コンセプトペーパーに対する関心ポイントや、支援したい事業をみると、「保健医療」「教育」及び「水資源」等、インフラ分野が多くあがり、支援される国の自立と貧困撲滅に向けた事業への関心が高い。• 興味のある情報としてはODAの実態（現地の役にどれだけ立っているか、開発途上国の実情、具体的事業）と、ODAによる日本への影響（国際社会での評価や日本にとってのメリット）に関する項目が上位にあがった。• 期待するODAの情報入手先としては、テレビ（民放、NHK）、新聞、ネットのニュースサイトが5割前後で突出して高い。これについて、雑誌、企業HPや官公庁のサイト、YouTube、SNS関連（Facebook、Twitter、Instagram計）が2割弱で続く。YouTube、SNS関連は、ODA認知度の低い若年層で高いのが特徴的。

今後の広報に向けて

- 認知程度が高まるほど、ODAの積極推進意向も高まることから、継続的広報活動が重要と史料。
- 認知度の向上に向けた視点とともに、ODAの現地での具体的な成果と支援を行うことの必要性や、日本への影響・メリットを中心に理解が進むコンテンツが効果的と推察。
- ODAに関する積極的な情報収集者が少ないことを鑑み、テレビ、SNS等、普段の情報接触源に近いものでの広報活動が求められている。

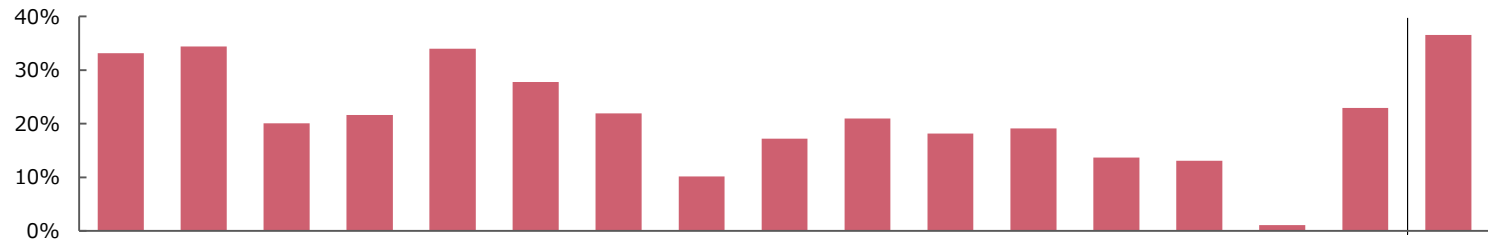
3. APPENDIX



3-1.海外に関する関心事

Q.あなたが現在興味・関心がある「海外に関するもの・こと」があれば、次の中からすべてお知らせください。(MA)

■ ODAの積極推進層（積極的に進めるべき）は、「歴史、街並み、遺跡」、「政治・安全保障」「エネルギー・食糧問題」への関心が相対的に高い。



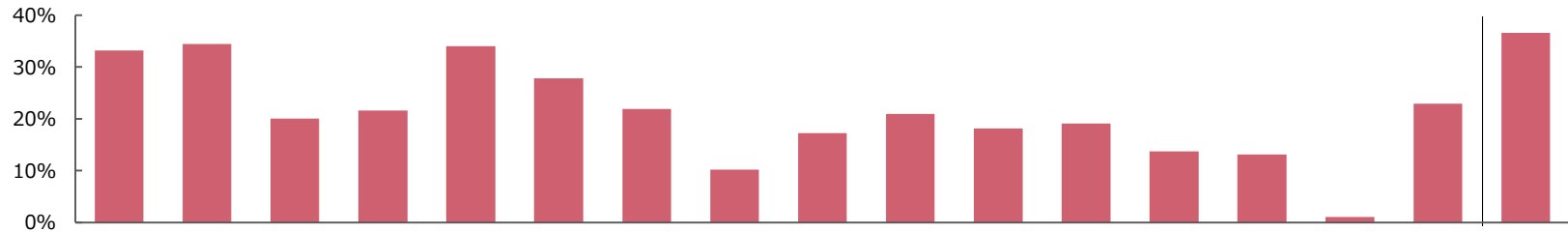
		料理・グルメ	映画・音楽	美術・美術館・博物館	スポーツ	歴史・街並み・遺跡	観光情報全般（観光スポット等）	自然・動植物	自動車	ファッション	政治・安全保障	経済・貿易・ビジネス関連	地球温暖化・環境問題	貧困・テロ・移民問題	エネルギー・食糧問題	その他	特にない	政治・社会問題関係計
全体	(3000)	33.2	34.4	20.1	21.6	34.0	27.8	21.9	10.2	17.2	21.0	18.2	19.1	13.7	13.1	1.1	22.9	36.6
性別	男性 (1493)	24.4	33.2	15.1	30.9	31.1	22.4	18.6	16.1	10.1	25.3	24.6	18.3	12.5	13.4	0.9	23.0	42.3
	女性 (1507)	41.9	35.6	25.0	12.4	36.8	33.1	25.1	4.3	24.2	16.7	11.7	19.9	15.0	12.9	1.2	22.8	30.9
年代	18-29歳 (456)	41.0	40.1	17.1	20.8	30.9	29.4	19.1	10.5	26.5	12.9	14.3	13.2	14.9	11.4	1.1	20.2	29.4
	30代 (456)	41.2	34.6	15.8	23.0	34.9	28.7	20.0	13.2	24.8	16.4	16.9	12.3	11.0	8.8	0.9	21.7	29.4
	40代 (587)	34.1	36.6	16.7	25.9	30.5	25.9	18.9	12.3	18.7	16.2	19.6	14.1	11.4	10.9	1.2	24.4	31.9
	50代 (500)	33.8	35.6	21.8	21.8	32.4	27.4	20.2	11.2	14.0	21.0	18.6	20.6	14.2	15.0	1.4	24.6	36.0
	60代 (524)	28.2	37.0	25.6	21.2	35.9	29.8	23.5	7.6	12.2	27.5	19.8	24.4	16.0	16.4	1.3	22.1	44.3
	70代 (477)	21.6	21.8	23.3	15.9	40.0	26.0	30.2	6.1	8.0	31.7	19.1	30.0	15.1	16.1	0.4	23.9	48.2
ODA認知状況	よく知っている (84)	51.2	46.4	27.4	41.7	54.8	40.5	35.7	28.6	29.8	42.9	46.4	35.7	31.0	29.8	2.4	8.3	64.3
	ある程度知っている (680)	32.9	37.2	28.7	29.3	45.1	31.0	26.5	13.8	15.9	41.0	31.8	28.8	20.7	21.3	0.9	11.5	58.4
	あまり知らない (1197)	34.2	37.5	20.4	23.6	37.0	29.8	23.8	9.3	15.5	20.4	18.4	20.9	14.9	14.0	1.2	20.2	39.3
	知らない (1039)	30.7	28.0	13.5	12.6	21.6	22.3	15.6	7.3	19.0	6.7	6.7	9.3	6.4	5.5	1.0	34.6	16.9
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき (372)	38.4	41.7	29.6	26.3	48.1	31.7	30.1	14.0	20.7	33.3	28.0	29.0	22.3	23.7	0.8	13.4	53.8
	現在程度でよい (959)	34.6	37.2	22.5	29.4	41.3	31.7	25.0	10.7	15.3	29.6	25.2	25.1	17.1	17.3	1.1	13.3	48.2
ODA増減意向	少なくともすべき・やめるべき計 (353)	27.8	33.7	21.2	22.1	37.1	25.8	21.2	13.3	11.9	29.2	25.8	19.8	13.9	14.2	1.4	22.1	45.9

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



3-1.海外に関する関心事（エリア別）

Q.あなたが現在興味・関心がある「海外に関するもの・こと」があれば、次の中からすべてお知らせください。(MA)



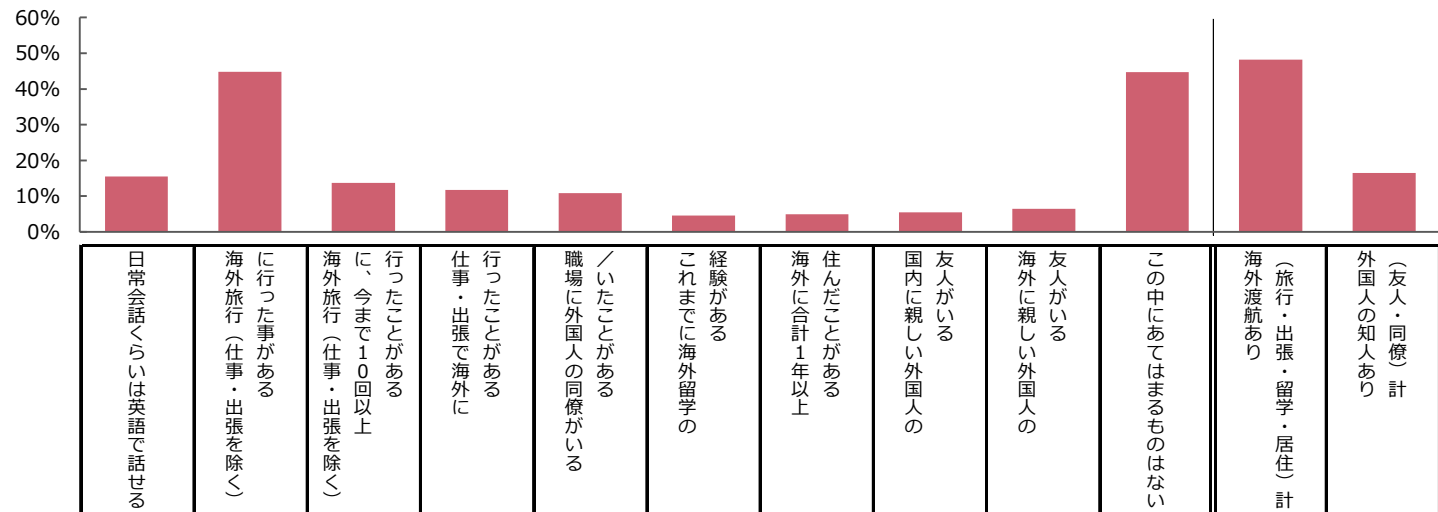
	料理・グルメ	映画・音楽	美術、美術館、博物館	スポーツ	歴史・街並み・遺跡	観光情報全般（観光スポット等）	自然・動植物	自動車	ファッション	政治・安全保障	経済・貿易・ビジネス関連	地球温暖化・環境問題	貧困・テロ・移民問題	エネルギー・食糧問題	その他	特にない	政治・社会問題関係計
全体 (3000)	33.2	34.4	20.1	21.6	34.0	27.8	21.9	10.2	17.2	21.0	18.2	19.1	13.7	13.1	1.1	22.9	36.6
北海道・東北地方 (335)	29.3	40.0	17.6	20.6	30.4	22.4	18.5	10.4	18.2	23.0	20.3	22.4	16.7	16.4	1.8	20.0	38.8
北海道 (127)	29.1	41.7	26.0	20.5	34.6	23.6	18.1	8.7	18.9	23.6	18.1	27.6	22.0	20.5	2.4	18.1	42.5
東北地方 (208)	29.3	38.9	12.5	20.7	27.9	21.6	18.8	11.5	17.8	22.6	21.6	19.2	13.5	13.9	1.4	21.2	36.5
関東地方 (1038)	34.3	34.9	22.0	21.3	36.1	30.9	22.6	9.2	16.9	20.6	19.4	19.5	13.4	12.9	0.9	25.4	36.9
中部地方 (545)	30.5	30.1	18.0	22.2	31.0	25.1	21.1	11.4	17.4	19.4	16.3	18.2	12.7	11.9	1.7	21.8	34.9
近畿地方 (488)	34.8	34.6	20.1	22.1	35.2	29.5	20.5	8.4	18.4	20.9	16.0	18.4	12.9	11.7	1.0	19.3	35.9
中国・四国地方 (259)	32.0	32.4	18.1	20.8	33.6	24.7	23.6	15.1	10.4	24.7	21.2	17.4	15.1	15.4	0.4	25.1	39.0
中国地方 (171)	34.5	35.1	17.5	22.8	35.7	26.9	21.6	15.2	11.1	26.3	21.6	17.0	15.8	16.4	0.6	23.4	39.8
四国地方 (88)	27.3	27.3	19.3	17.0	29.5	20.5	27.3	14.8	9.1	21.6	20.5	18.2	13.6	13.6	-	28.4	37.5
九州地方 (335)	36.4	35.5	21.5	22.4	34.3	27.8	25.1	9.6	20.3	19.7	16.1	18.5	13.7	12.8	0.6	23.3	35.2

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



Q.以下の中で、あなたにあてはまるものをすべてお選びください。(MA)

■ ODAの積極推進層（積極的に進めるべき）は、“海外渡航”の経験回数が多い。



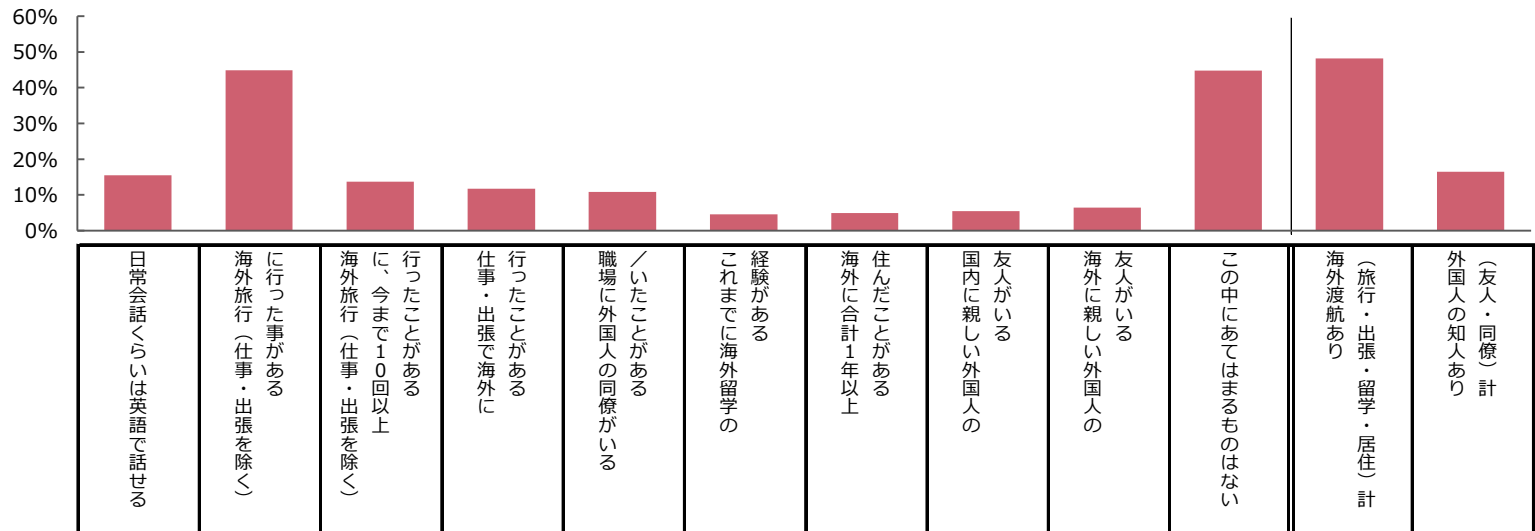
		日常生活くらいは英語で話せる	海外旅行(仕事・出張を除く)に行った事がある	海外旅行(仕事・出張を除く)に、今まで10回以上行ったことがある	仕事・出張で海外に行ったことがある	職場に外国人の同僚がいる	経験がある これまでに海外留学の	住んだことがある 海外に合計1年以上	友人がいる 国内に親しい外国人の	友人がいる 海外に親しい外国人の	この中にあてはまるものはない	海外渡航あり(旅行・出張・留学・居住)計	(友人・同僚)計 外国人の知人あり
全体	(3000)	15.5	44.9	13.7	11.7	10.9	4.6	5.0	5.5	6.4	44.7	48.2	16.5
性別	男性 (1493)	17.3	41.8	11.8	20.2	13.2	3.4	4.8	5.6	6.6	44.1	47.1	18.4
	女性 (1507)	13.8	47.9	15.6	3.3	8.6	5.7	5.2	5.3	6.3	45.3	49.3	14.7
年代	18-29歳 (456)	20.0	33.8	6.1	4.2	9.0	5.3	3.5	6.8	7.7	49.3	36.2	16.4
	30代 (456)	14.7	37.1	7.9	8.3	10.3	5.9	3.5	6.4	5.3	49.6	41.0	16.4
	40代 (587)	13.3	41.6	11.9	10.4	13.6	7.0	5.3	5.8	5.1	47.2	46.3	18.1
	50代 (500)	13.6	48.0	13.6	15.6	12.4	3.6	4.4	3.8	7.0	43.6	50.6	16.2
	60代 (524)	18.7	53.4	17.9	14.7	10.9	3.1	6.1	4.8	5.5	39.9	56.1	15.5
	70代 (477)	13.4	54.3	24.1	16.6	8.2	2.3	6.7	5.5	8.4	39.0	57.7	16.4
ODA認知状況	よく知っている (84)	57.1	71.4	45.2	48.8	33.3	23.8	27.4	36.9	35.7	14.3	79.8	53.6
	ある程度知っている (680)	26.8	57.2	20.9	23.4	18.4	5.7	7.5	7.9	10.9	27.1	62.8	24.9
	あまり知らない (1197)	14.4	45.6	12.4	10.4	9.8	3.9	3.9	3.9	4.4	43.6	49.0	15.3
知らない (1039)	6.2	33.8	8.0	2.7	5.4	3.0	2.7	3.1	3.5	60.0	35.2	9.5	
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき (372)	24.2	58.3	23.9	24.7	15.3	6.5	6.7	9.9	11.0	29.8	62.6	24.2
	現在の程度でよい (959)	20.6	52.7	16.3	15.7	14.7	5.7	7.2	6.6	7.9	35.5	56.4	21.2
ODA増減意向	少なくともすべき・やめるべき計 (353)	20.7	43.1	15.0	16.4	11.9	5.1	4.8	5.9	7.6	40.2	48.7	17.8

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



3-2.海外交流程度（エリア別）

Q.以下の中で、あなたにあてはまるものをすべてお選びください。(MA)



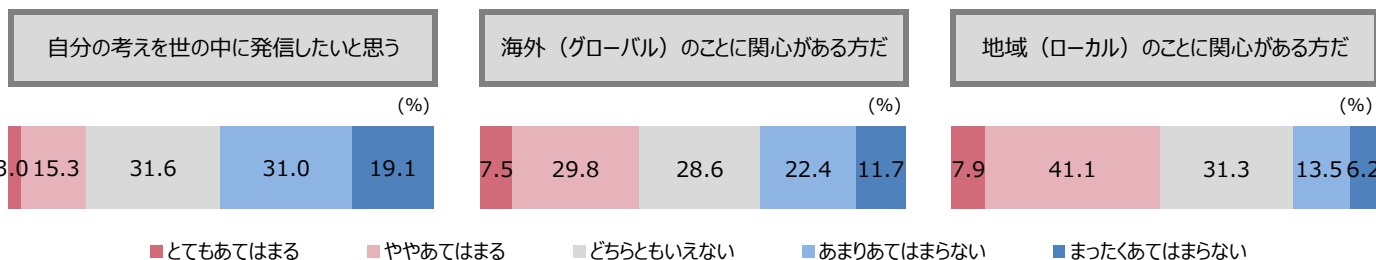
エリア	人数	日常会話くらいは英語で話せる	海外旅行（仕事・出張を除く）に行った事がある	海外旅行（仕事・出張を除く）に、今まで10回以上行ったことがある	仕事・出張で海外に行ったことがある	職場に外国人の同僚がいる	経験がある これまでに海外留学の	住んだことがある 海外に合計1年以上	友人がいる 国内に親しい外国人の	友人がいる 海外に親しい外国人の	この中にあてはまるものはない	海外渡航あり （旅行・出張・留学・居住）計	外国人の知人あり （友人・同僚）計
全体	(3000)	15.5	44.9	13.7	11.7	10.9	4.6	5.0	5.5	6.4	44.7	48.2	16.5
北海道・東北地方	(335)	10.1	36.1	6.6	6.6	7.5	2.4	2.1	3.9	3.3	54.0	39.4	11.3
北海道	(127)	12.6	36.2	6.3	6.3	7.9	2.4	2.4	5.5	3.1	49.6	40.2	14.2
東北地方	(208)	8.7	36.1	6.7	6.7	7.2	2.4	1.9	2.9	3.4	56.7	38.9	9.6
関東地方	(1038)	20.9	51.7	20.8	16.2	15.1	6.3	8.8	7.0	9.9	37.2	54.6	22.7
中部地方	(545)	11.0	43.1	12.1	8.8	8.8	4.0	4.0	5.0	4.4	47.7	46.1	13.8
近畿地方	(488)	18.4	48.6	13.5	11.9	10.0	4.9	3.7	5.5	6.4	40.4	52.5	15.4
中国・四国地方	(259)	12.7	33.6	6.2	8.9	6.9	3.5	1.9	4.2	5.4	54.1	38.2	12.4
中国地方	(171)	14.0	33.3	5.8	8.2	6.4	3.5	1.8	2.9	5.8	55.0	38.0	11.1
四国地方	(88)	10.2	34.1	6.8	10.2	8.0	3.4	2.3	6.8	4.5	52.3	38.6	14.8
九州地方	(335)	9.6	38.5	7.5	9.9	8.7	2.7	1.8	3.9	3.0	52.8	42.1	11.9

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



Q.あなたは次の考えに、どの程度あてはまりますか。(SA)

- ODAの積極推進層（積極的に進めるべき）は、海外に対する関心が高く、情報発信意欲、チャレンジ精神が旺盛な傾向がみられる。また、ボランティア活動に対する関心も、現状維持、縮小意欲層に比べ、明らかに高い。（生活意識①～③を通じた傾向）



		とてもあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	あてはまる計
全体	(3000)	3.0	15.3	31.6	31.0	19.1	18.3
性別	男性 (1493)	3.7	17.8	33.1	27.8	17.6	21.5
	女性 (1507)	2.3	12.8	30.1	34.2	20.6	15.1
年代	18-29歳 (456)	7.7	17.3	26.5	27.9	20.6	25.0
	30代 (456)	3.7	15.8	28.5	31.8	20.2	19.5
	40代 (587)	1.2	12.1	31.0	31.5	24.2	13.3
	50代 (500)	2.0	13.2	30.2	31.6	23.0	15.2
	60代 (524)	1.9	13.4	37.2	32.3	15.3	15.3
	70代 (477)	2.3	21.2	35.4	30.6	10.5	23.5
ODA認知状況	よく知っている (84)	21.4	35.7	22.6	11.9	8.3	57.1
	ある程度知っている (680)	4.3	24.6	32.9	25.9	12.4	28.8
	あまり知らない (1197)	2.0	13.0	33.7	34.9	16.4	15.0
	知らない (1039)	1.8	10.2	29.1	31.4	27.5	12.0
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき (372)	5.6	26.3	34.7	26.6	6.7	32.0
	現在程度でよい (959)	3.1	18.4	33.7	32.4	12.4	21.5
ODA増減意向	少なくともすべし・やめるべき計 (353)	4.0	14.4	29.7	28.6	23.2	18.4

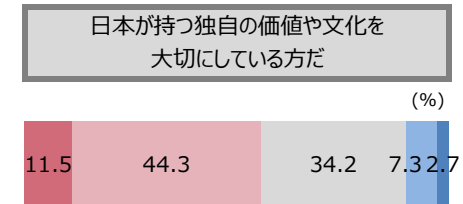
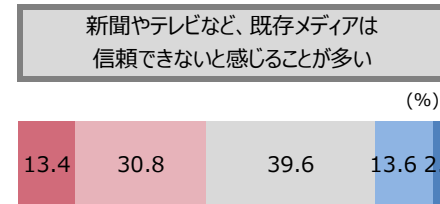
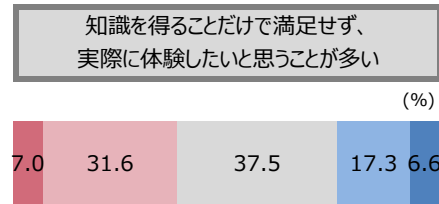
		とてもあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	あてはまる計
全体		7.5	29.8	28.6	22.4	11.7	37.3
男性		8.6	33.1	27.1	20.8	10.4	41.7
女性		6.4	26.6	30.0	24.0	13.0	33.0
18-29歳		12.9	25.0	26.1	22.4	13.6	37.9
30代		8.1	26.8	25.4	25.7	14.0	34.9
40代		5.5	27.3	29.0	23.3	15.0	32.7
50代		5.4	30.4	26.6	25.0	12.6	35.8
60代		6.1	33.6	31.9	19.8	8.6	39.7
70代		8.0	35.8	31.9	18.2	6.1	43.8
よく知っている		47.6	34.5	8.3	4.8	4.8	82.1
ある程度知っている		12.6	46.9	24.1	12.5	3.8	59.6
あまり知らない		4.4	31.1	32.5	23.9	8.1	35.5
知らない		4.4	16.8	28.6	28.6	21.6	21.3
積極的に進めるべき		15.9	47.6	25.5	9.7	1.3	63.4
現在程度でよい		7.4	38.1	31.6	18.1	4.8	45.5
少なくともすべし・やめるべき計		8.8	29.7	22.7	25.8	13.0	38.5

		とてもあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	あてはまる計
全体		7.9	41.1	31.3	13.5	6.2	49.0
男性		9.0	42.0	30.0	13.6	5.4	51.0
女性		6.8	40.2	32.6	13.3	7.0	47.0
18-29歳		11.6	36.0	25.4	18.2	8.8	47.6
30代		9.6	40.1	28.1	13.4	8.8	49.8
40代		7.5	38.8	33.4	13.3	7.0	46.3
50代		4.8	42.2	32.4	13.6	7.0	47.0
60代		6.9	40.5	35.7	13.7	3.2	47.3
70代		7.5	49.3	31.7	8.8	2.7	56.8
よく知っている		39.3	35.7	16.7	6.0	2.4	75.0
ある程度知っている		10.3	49.6	28.5	9.0	2.6	59.9
あまり知らない		7.0	43.6	32.6	12.8	4.0	50.6
知らない		4.8	33.1	32.9	17.8	11.4	37.9
積極的に進めるべき		14.2	45.4	28.5	10.8	1.1	59.7
現在程度でよい		8.0	49.9	29.6	10.1	2.3	58.0
少なくともすべし・やめるべき計		7.6	40.8	31.2	11.9	8.5	48.4

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



Q.あなたは次の考えに、どの程度あてはまりますか。(SA)



■とてもあてはまる ■ややあてはまる ■どちらともいえない ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない

		とてもあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	あてはまる計
全体	(3000)	7.0	31.6	37.5	17.3	6.6	38.6
性別	男性 (1493)	8.6	32.5	37.9	14.5	6.4	41.1
	女性 (1507)	5.4	30.8	37.0	20.0	6.8	36.2
年代	18-29歳 (456)	14.9	31.4	31.8	15.6	6.4	46.3
	30代 (456)	9.0	37.1	34.0	13.4	6.6	46.1
	40代 (587)	6.1	35.1	35.4	15.7	7.7	41.2
	50代 (500)	4.4	29.2	42.6	17.0	6.8	33.6
	60代 (524)	5.5	28.8	40.1	19.7	5.9	34.4
	70代 (477)	2.9	28.1	40.5	22.2	6.3	31.0
ODA認知状況	よく知っている (84)	35.7	39.3	15.5	6.0	3.6	75.0
	ある程度知っている (680)	8.2	37.1	38.7	13.1	2.9	45.3
	あまり知らない (1197)	5.4	33.4	38.5	17.8	4.8	38.8
	知らない (1039)	5.7	25.4	37.2	20.3	11.4	31.1
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき (372)	12.4	37.6	38.7	11.0	0.3	50.0
	現在程度でよい (959)	6.6	36.6	37.6	16.2	3.0	43.2
ODA増減意向	少なくともすべし・やめるべき計 (353)	6.2	32.0	33.7	18.1	9.9	38.2

Response	Percentage (%)
とてもあてはまる	13.4
ややあてはまる	30.8
どちらともいえない	39.6
あまりあてはまらない	13.6
まったくあてはまらない	2.5

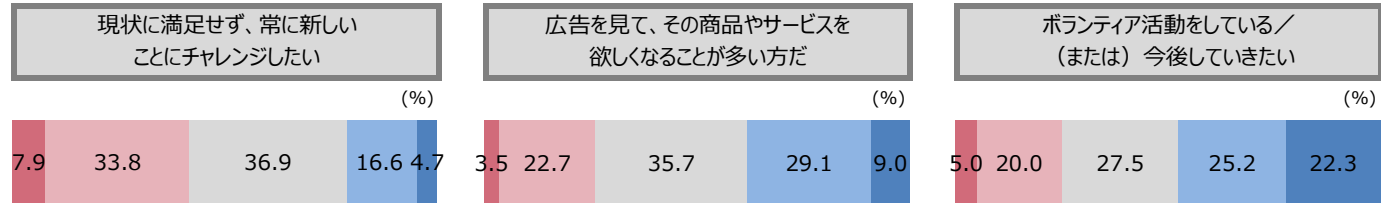
Response	Percentage (%)
とてもあてはまる	11.5
ややあてはまる	44.3
どちらともいえない	34.2
あまりあてはまらない	7.3
まったくあてはまらない	2.7

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



3-3.生活意識③

Q.あなたは次の考えに、どの程度あてはまりますか。(SA)



■ とてもあてはまる
 ■ ややあてはまる
 ■ どちらともいえない
 ■ あまりあてはまらない
 ■ まったくあてはまらない

		とてもあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	あてはまる計
全体	(3000)	7.9	33.8	36.9	16.6	4.7	41.7
性別	男性 (1493)	9.0	35.6	37.1	14.4	3.8	44.7
	女性 (1507)	6.8	32.0	36.8	18.8	5.6	38.8
年代	18-29歳 (456)	13.6	37.3	27.6	16.0	5.5	50.9
	30代 (456)	10.7	36.6	33.8	13.4	5.5	47.4
	40代 (587)	7.8	31.2	36.8	19.1	5.1	39.0
	50代 (500)	5.0	31.8	40.0	18.2	5.0	36.8
	60代 (524)	6.1	30.0	42.6	17.0	4.4	36.1
	70代 (477)	5.0	37.3	39.6	15.3	2.7	42.3
ODA認知状況	よく知っている (84)	32.1	41.7	16.7	8.3	1.2	73.8
	ある程度知っている (680)	10.9	39.6	35.6	11.6	2.4	50.4
	あまり知らない (1197)	5.9	35.5	38.5	16.9	3.2	41.4
	知らない (1039)	6.4	27.4	37.6	20.3	8.3	33.8
コンセプト呈示前	積極的に進めるべき (372)	13.7	44.9	32.8	7.8	0.8	58.6
ODA増減意向	現在程度でよい (959)	7.4	38.6	37.7	14.0	2.3	46.0
	少なくともすべき・やめるべき計 (353)	8.5	29.2	36.3	21.0	5.1	37.7

とてもあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	あてはまる計
3.5	22.7	35.7	29.1	9.0	26.2
3.3	19.2	35.4	31.5	10.4	22.6
3.6	26.1	36.0	26.7	7.6	29.7
9.0	32.2	30.3	21.9	6.6	41.2
4.6	33.8	32.5	20.8	8.3	38.4
2.6	23.7	39.9	25.9	8.0	26.2
1.8	18.4	38.4	29.8	11.6	20.2
2.7	13.4	37.8	36.1	10.1	16.0
1.0	16.4	33.8	39.4	9.4	17.4
16.7	22.6	32.1	17.9	10.7	39.3
2.8	22.1	32.8	32.5	9.9	24.9
2.5	22.3	37.4	30.8	6.9	24.8
4.0	23.5	35.9	25.8	10.8	27.5
7.5	20.2	34.9	30.4	7.0	27.7
2.0	25.3	34.8	31.1	6.8	27.3
2.5	19.5	36.8	28.9	12.2	22.1

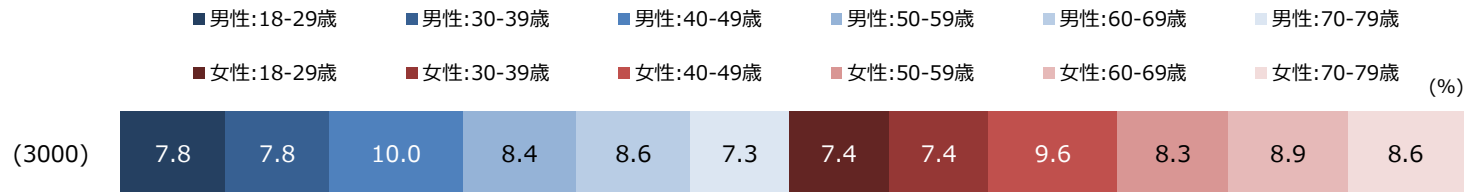
とてもあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	あてはまる計
5.0	20.0	27.5	25.2	22.3	25.0
5.2	19.4	28.1	24.7	22.7	24.5
4.8	20.6	27.0	25.7	21.8	25.5
7.2	21.7	26.1	20.6	24.3	28.9
3.9	21.7	28.7	22.8	22.8	25.7
3.2	18.6	31.7	22.8	23.7	21.8
3.2	20.4	27.0	26.2	23.2	23.6
5.2	19.1	26.0	29.4	20.4	24.2
7.8	19.1	24.9	29.1	19.1	26.8
25.0	28.6	25.0	10.7	10.7	53.6
7.6	25.7	25.4	25.1	16.0	33.4
3.3	21.1	28.2	27.2	20.1	24.4
3.6	14.3	28.3	24.1	29.7	17.9
11.6	29.0	24.2	24.7	10.5	40.6
4.8	23.6	29.1	26.9	15.6	28.4
5.4	16.7	26.6	23.8	27.5	22.1

※全体と比較して ■ +10pt.以上 ■ +5pt.以上 ■ -10pt.以下 ■ -5pt.以下



3-4.回答者属性

性年代



居住エリア



職業

